

霞ヶ浦北浦の水産

令和3年10月

茨城県

目 次

トピックス

- ① 子どもたちに地元産のコイを！ ～給食提供で生産者支援～ I
- ② 茨城の飲食店を応援！ ～いばらき地魚フェア～ I
- ③ 食材提案の取組み ～県産食材紹介バスツアー・茨城食材フェア～ II
- ④ 水産政策改革（漁業法・漁業調整規則の改正等）について III
- ⑤ 土浦工業高校との連携について IV
- ⑥ 水産試験場内水面支場の研究施設が完成 IV

- 1. 霞ヶ浦北浦の概況 1
- 2. 漁業及び養殖生産 3
- 3. 水産資源の増殖及び環境保全対策 8
- 4. 資源管理型漁業の推進 10
- 5. 漁業制度 13
- 6. 水産物流通加工 16
- 7. 漁船と漁港・船溜 24
- 8. 水産業団体及び組合員 25
- 9. 霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会等の概要 28
- 10. 霞ヶ浦北浦に関わる県の機関及び各種団体 30
- 11. 資料（霞ヶ浦北浦海区の漁場図） 33
- 12. 資料（霞ヶ浦北浦の漁業生産量の推移） 35

トピックス①

子どもたちに地元産のコイを！ ～給食提供で生産者支援～

霞ヶ浦北浦は全国一の養殖コイの産地で、全国生産量の約3分の1を生産していますが（令和元年漁業・養殖業生産統計より）、令和2年には、新型コロナウイルス拡大にともなう旅館や飲食店のコイ需要の減少により出荷量が減少してしまいました。

この対策として、県の補助事業により5万6千食分のコイが令和2年度の11月～3月に霞ヶ浦北浦地区の小中学校の学校給食に提供されました。売上が減少し、在庫が滞留した生産者の支援と併せ、コイの消費拡大対策、コイ食普及・食育を行ったものです。

霞ヶ浦北浦水産振興協議会からは、コイ食普及のためのチラシが提供され、給食提供先学校のすべての児童・生徒に配布されました。

給食を食べた生徒からは「コイが食べられると知って驚いた」、「おいしくて、臭みもない」という声が聞かれ、おかわりする生徒も見られました。



トピックス②

茨城の飲食店を応援！ ～いばらき地魚フェア～

令和3年の1月～2月に茨城県内の飲食店において「いばらき地魚フェア」が開催されました。このフェアに参加した飲食店では、期間限定で県産水産物を使用したオリジナルメニューが提供され、ウェブサイト「いばらきの地魚取扱店」でメニューの概要や提供期間が紹介されました。

霞ヶ浦北浦産のシラウオ、ワカサギ、テナガエビ、コイの凍結品も使用され、県内の23店舗でオリジナルメニューが提供されました。

参加した飲食店からは「お客さまから好評をいただいた」、「凍結品が少量ずつパッキングされていて使いやすかった」という声が聞かれました。同時に「凍結品の量をもう少し増やした方がよい」、「もう少し大きな魚が使いたかった」といった凍結品の改良につながる意見もあり、凍結品の製造・提供元である漁業協同組合にフィードバックされました。



案内チラシ



テナガエビの唐揚げ

トピックス③

食材提案の取組み ～県産食材紹介バスツアー・茨城食材フェア～

令和2年10月26日に茨城食彩提案会開催事業[※]による東京のシェフを対象とした「県産食材紹介バスツアー」が開催され、霞ヶ浦漁協からはワカサギ、シラウオ、テナガエビ、コイ等が紹介されました。霞ヶ浦の漁業・養殖業の説明とあわせて、刺身や唐揚げ等の試食品が提供され、参加した都内シェフからは「ぜひ、使ってみたい」「早速、仕入れたい」等、好評を頂きました。

11月6日には、玉造地区にて霞ヶ浦北浦のワカサギ、シラウオ、テナガエビの紹介動画が撮影され、同月25日の「オンライン茨城食彩提案会」で他の県産品（常陸の輝き、常陸秋そば、常陸大黒、海の輝き、鹿島灘はまぐり など）と共に多くのシェフに向けて公開されました。

これらの提案会を経て、令和3年1月～2月の期間に都内レストランで開催された「茨城食材フェア」にて、複数店舗で霞ヶ浦北浦の水産物がメニューに採用され、タイ料理のソムタムや中華料理の葱油餅（ツォンヨウピン）など、地元では見慣れない姿に変身した食材が多くの人を楽しませました。

※首都圏において、外食・中食企業、加工業者、量販店など向けに茨城県産品を紹介する「茨城食彩提案会」を開催し、首都圏での県産品の販路開拓を図るとともに、消費者向けにPR活動を実施することで県産品の認知度向上・消費拡大・定着を図る事業。



(左上) バスツアーの様子
(右上) テナガエビの葱油餅
(左下) シラウオのソムタム

水産政策改革（漁業法・漁業調整規則の改正等）について

平成30年12月に約70年ぶりとなる漁業法の大改正が行われ、令和2年12月1日に改正法が施行されました。

今般の法改正は、適切な資源管理と水産業の成長産業化の両立を目的に行われたもので、これまでの資源管理措置と漁業許可や漁業権免許等の制度が大きく変更され、それに伴い、県では、漁業調整規則（霞ヶ浦北浦では茨城県霞ヶ浦北浦海区漁業調整規則が該当）の改正を行いました。各制度の主な改正点についてご紹介します。

1 漁業法改正のポイント

（1）漁業許可制度の見直し

- ・知事許可漁業の手續などを大臣許可漁業に準じた形に変更
（具体的には、漁業許可に係る公示制度の導入や、漁業許可期間が変更(3年から5年)に)
- ・漁業許可を受けた者に「適切な資源管理と漁業生産性の向上」を義務付け
（具体的には、県への資源管理状況や漁獲実績などの報告が必要に)

（2）漁業権制度の見直し

- ・漁業権者に「漁場の適切かつ有効な活用」を義務付け
（具体的には、漁業生産力の発展に関する計画や資源管理・漁場活用状況などの報告が必要に)

（3）罰則の強化

- ・無許可操業や制限措置違反などの漁業の違反に関する罰則を強化
- ・ウナギ稚魚などの特定水産動植物の許可等に基づかない採捕（密漁）に関する罰則を新設

2 茨城県霞ヶ浦北浦海区漁業調整規則改正のポイント

- ・漁業の許可にあたっては、あらかじめ漁業種類や許可する隻数又は漁業者数、船舶の条件等の制限措置を定めて公表
- ・漁業の許可期間を3年から5年に延長
- ・全ての許可漁業で漁獲量の報告を義務付け
- ・罰則の強化（制限措置違反：300万円以下の罰金等）
- ・外来魚（ストライパー）の移植禁止規定を削除（※外来生物法に規定されたため）

漁業法改正を含む水産政策改革の詳細につきましては、水産庁ホームページをご覧ください。

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/kaikaku/suisankaikaku.html>

トピックス⑤

土浦工業高校との連携について

土浦工業高校では、地域の課題に生徒が取り組む活動を実施しており、令和元年度から令和2年度にかけて「横ひき網漁業の維持・発展」をテーマに、漁業機器の製造・修理等を行える業者が減少している横ひき網漁業を対象に、消耗部品である「コマ」の製造等に取り組みました。水産事務所では、この活動に対して、霞ヶ浦北浦の水産に関するレクチャーや漁業関係者の紹介などの支援を行いました。

結果として、同校の生徒たちは「コマ」の図面を完成させ、消耗部品の安定供給の一助とすることで横ひき網漁業の維持・発展に資することとなりました。

これらの成果をもって、令和2年度に同校が“IBARAKI ドリーム・パス事業[※]”に応募したところ、応募数 38 校（104 企画）の中から 8 チームのファイナリストに選ばれ、プレゼン発表を経て銀賞に輝きました。

水産事務所は、引き続き土浦工業高校と地元水産業との連携を支援していきます。

※高校生等を対象に、地域の課題解決や自分の夢実現に向けた企画立案・実践活動を通して、高い創造意欲を持ち、リスクに対して挑戦できる力、アントレプレナーシップ（起業家精神）を養成することを目的とした県教育庁の事業。



完成した消耗部品「コマ」



高校生による現地調査の様子

トピックス⑥

水産試験場内水面支場の研究施設が完成

平成 30 年度より整備を進めてきた水産試験場内水面支場の研究棟と魚類飼育実験棟が令和 2 年 4 月に完成しました。

研究棟では、分子生物学実験室が整備され、より高度な魚病検査や分子生物学的な分析が行えるようになりました。また、魚類飼育実験棟では、魚病の感染試験が可能な区域と無病魚専用区域が分離されている、水槽のレイアウトを自由に変えられるなどの特徴があり、多様な飼育試験を行えるようになりました。

ワカサギなど既存の研究を発展・展開させ、チョウザメ養殖など新たなニーズに応えた研究も進めていく計画です。



1 霞ヶ浦北浦の概況

霞ヶ浦北浦は外浪逆浦などを含めると 220 km²の面積を有する全国第2位の湖であり、平均水深は4mと「広くて浅い」といった特性を持つ（表1）。

表1 霞ヶ浦北浦の諸元

成因	海跡湖
湖沼類型	富栄養湖
水面標高	Y.P.+1.1m（夏期）、+1.3m（冬期） ※Y.P.=T.P.+0.840m
全流域面積	2,156.7 km ² （茨城県全体の約35%）
湖面積	220 km ² （霞ヶ浦 172 km ² 北浦 36 km ² その他 12 km ² ）
湖岸線距離	249.8 km（霞ヶ浦 120.5 km 北浦 74.5 km その他 54.8 km）
水深	平均：4 m、最大：7 m
貯水容量	約 8.7 億m ³ （Y.P.+1.1m）
沿岸市町村	13 市町村（茨城県 10 市 1 町 1 村、千葉県 1 市）

（国土交通省霞ヶ浦河川事務所資料）

ワカサギ、シラウオ、ハゼ類、エビ類等の水産資源に恵まれていることから、古くから多種多様な漁業が盛んで、また網いけすを用いた小割式養殖業、淡水真珠養殖業も行われており、豊富な漁獲物から佃煮や煮干しなどを製造する水産加工業も発展しており、国内有数の水産業が盛んな地域である。一方、首都圏に近い手軽なレジャースポットとして、ワカサギやコイ、フナ、ブラックバスなどを対象とした遊漁（釣り）を始め、ヨット、ウインドサーフィン、水上スキー等の湖上レジャーも盛んである。

令和元年の霞ヶ浦北浦の漁獲量は729トン、うちワカサギは119トン（約16%）、シラウオは161トン（約22%）、エビ類は133トン（約18%）と、3魚種で全体の約6割を占める主要な漁獲物である。茨城県はワカサギが全国4位、シラウオが全国2位、エビ類が全国1位の漁獲量となっているが、そのほとんどは霞ヶ浦北浦産である（図1、表2）。

また、コイ養殖業も盛んであり、茨城県は全国1位の収穫量で、そのほとんどは霞ヶ浦北浦産である。

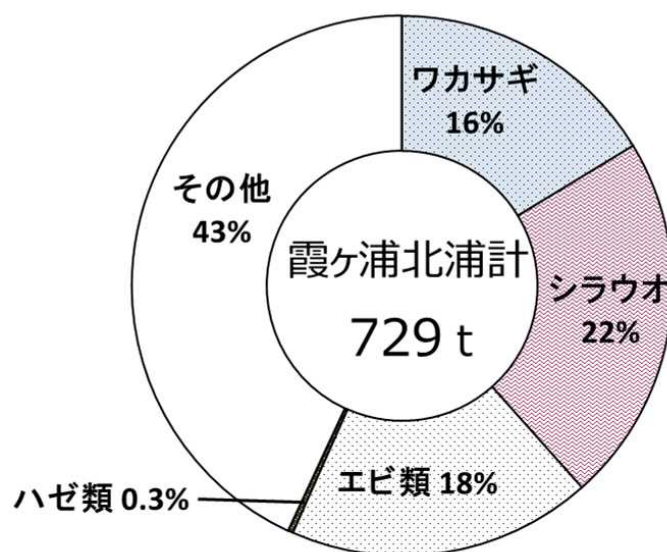


図1 令和元年漁獲量の魚種別割合（霞ヶ浦北浦計）

「漁業・養殖業生産統計(農林水産省)」

表2 主要魚種別漁獲量・収穫量（内水面）・都道府県別順位（令和元年） (単位：トン)

	ワカサギ	シラウオ	エビ類	コイ養殖
全国	981	565	257	2,741
1位	青森 414	青森 287	茨城 135 (うち霞北 133)	茨城 970 (※霞北分は非公表)
2位	北海道 226	茨城 161 (うち霞北 161)	青森 18	福島 830
3位	秋田 126	島根 90	千葉 12	宮崎 326
4位	茨城 119 (うち霞北 119)	秋田 27	北海道 6	長野 127
5位	長野 17	徳島他2県 ※0 (※漁獲量1トン未満)	岡山他1県 4	山形 84

「漁業・養殖業生産統計(農林水産省)」

表3 近年の魚種別漁獲量 (単位：トン)

地区	魚種	H27	H28	H29	H30	R1
霞 ヶ 浦	ワカサギ	247	159	83	92	118
	シラウオ	143	137	187	160	154
	コイ	1	0	-	0	-
	フナ	5	0	0	0	0
	ウナギ	-	3	5	2	1
	ハゼ類(ゴロ)	4	8	11	6	2
	エビ類	238	233	214	244	133
北 浦	ワカサギ	26	18	9	6	1
	シラウオ	19	22	24	16	7
	コイ	-	-	3	2	2
	フナ	1	2	2	3	3
	ウナギ	-	0	0	0	0
	ハゼ類(ゴロ)	4	1	4	4	0
	エビ類	4	8	7	9	0

「漁業・養殖業生産統計(農林水産省)」

表4 近年の漁業種類別漁獲量 (単位：トン)

地区	漁法	H27	H28	H29	H30	R1
霞 ヶ 浦	底びき網	797	781	783	756	666
	掛網	-	0	0	0	0
	張網	4	4	5	6	16
	その他	-	3	0	0	1
	合計	802	788	788	763	683
北 浦	底びき網	83	92	95	83	44
	掛網	0	1	2	2	2
	張網	1	1	1	1	1
	その他	0	0	0	0	0
	合計	84	94	98	86	46

「漁業・養殖業生産統計(農林水産省)」

2 漁業及び養殖生産

(1) 漁業生産量の推移

霞ヶ浦北浦の漁業生産量の推移を図2（魚種別生産量）及び図4（漁業種類別生産量）に、各年代ごとの生産量の割合を図3（魚種別生産量）及び図5（漁業種類別生産量）に示した。

①昭和41年以前【代表年：昭和40年（ワカサギの漁獲が最高を記録）】

ワカサギ及びシラウオが主な漁獲対象で、風力を用いた帆びき網漁で漁獲され、ワカサギが総生産量の24%を占める主要な魚種であった。常陸川水門は昭和39年に運用が開始されたが、完全に閉鎖しておらず、まだ海水が遡上していたため、霞ヶ浦北浦の下流域ではシジミが漁獲され、総生産量の18%を占めていた。また、イサザアミ（当時はコマセと呼ばれていた）や淡貝（カラスガイ等）、タナゴ等の生産量が多かった。

淡貝は食用のほかボタンの材料としても利用されていた。シラスウナギの遡上が可能であったためウナギの生産量も多く、全生産額の10%を占め、漁業者の重要な収入源となっていた。

漁法では帆びき網のほか、大徳網などの伝統漁業、笹浸や延縄も盛んであった。

②昭和42年～昭和48年【代表年：昭和48年（生産量の増大期）】

富栄養化が進行し、エビ類、ハゼ類の生産量が増加したことにより、全体の生産量は10,000トンを超えるようになった。一方、ワカサギ、シラウオの生産量及び総生産量に占める割合は減少し、ワカサギ、シラウオを中心とした湖からエビ類、ハゼ類を中心とする湖へと変化した。シジミは1,000トンを超える漁獲があった。

風頼みの帆びき網から、より効率的な操業が可能な動力船を使用するわかさぎ・しらうおひき網（トロール）への転換が進み、現在も主要な漁法となっている。

③昭和49年～平成9年【代表年：昭和53年（生産量の極大期から減少期）】

昭和53年に総生産量はピークに達し、17,487トンを記録し、エビ類及びハゼ類の生産量は更に伸び、イサザアミを加えた3種が総生産量の64%を占めた。この3種を漁獲対象とするいさざ・ごろひき網漁業の生産量が大きく伸びた。

昭和53年以降、エビ類・ハゼ類が減少に転じ、生産量は漸減したが引き続きエビ類・ハゼ類中心の漁獲があり、平成9年まで、年間総生産量は常に4,000トンを超えていた。かつて主要な漁獲対象であったシジミは昭和53年までは、1,000トン以上の漁獲があったが、淡水化が進み、その後急減し平成2年には水揚げがなくなった。

生産量減少の原因は、①生息環境の悪化（生産容量の低下、植物プランクトン相の変化）、②有用種の繁殖育成場である水生植物帯の減少、③食文化の変化（食の欧米化、魚離れ、コイ、フナ需要低下など）、④外来魚の繁殖などの複合的な要因によるものと考えられた。

④平成 10 年～平成 22 年【代表年：平成 12 年（ワカサギの漁獲が過去最低）】

平成 10 年以降はエビ類、ハゼ類の減少に歯止めがかからず、総生産量は 3,000 トンを下回り、低迷した。ワカサギ資源は低水準(平成 12 年 霞ヶ浦北浦計 51 トン)になり、エビ類、ハゼ類の減少も顕著であった。生産量が減少する一方で、販売の対象とならない魚（ボラ、ニゴイ及びアメリカナマズなど）の入網割合が高くなっていったことが漁業の衰退の一因となった。

平成 20 年以降は、引き続き低調ではあるものの、ワカサギやシラウオなど漁獲対象種の生産量が回復する傾向が認められている。

⑤平成 23 年～令和元年【東日本大震災による一時的な需要低迷から回復基調へ】

前述の生産量の低迷が続いている中、東日本大震災による被災と、福島第一原子力発電所事故による風評被害や出荷規制により需要が一時的に落ち込み、生産量が著しく減少した。平成 24 年の総生産量は、前年(1,874 トン)を大幅に下回る 646 トンとなった。平成 25 年以降増加に転じたものの、令和元年は 729 トンで依然として 1,000 トンを下回っている状態である。また、北浦におけるワカサギの生産量は平成 27 年ごろから減少傾向になり、令和元年の生産量は 1 トンと低迷した。

一方、需要がワカサギ、シラウオ、エビ類の 3 魚種に偏重する傾向が顕著になり、近年では水揚げのほとんどが動力漁船を使用した底びき網（主にトロール）に集中している。

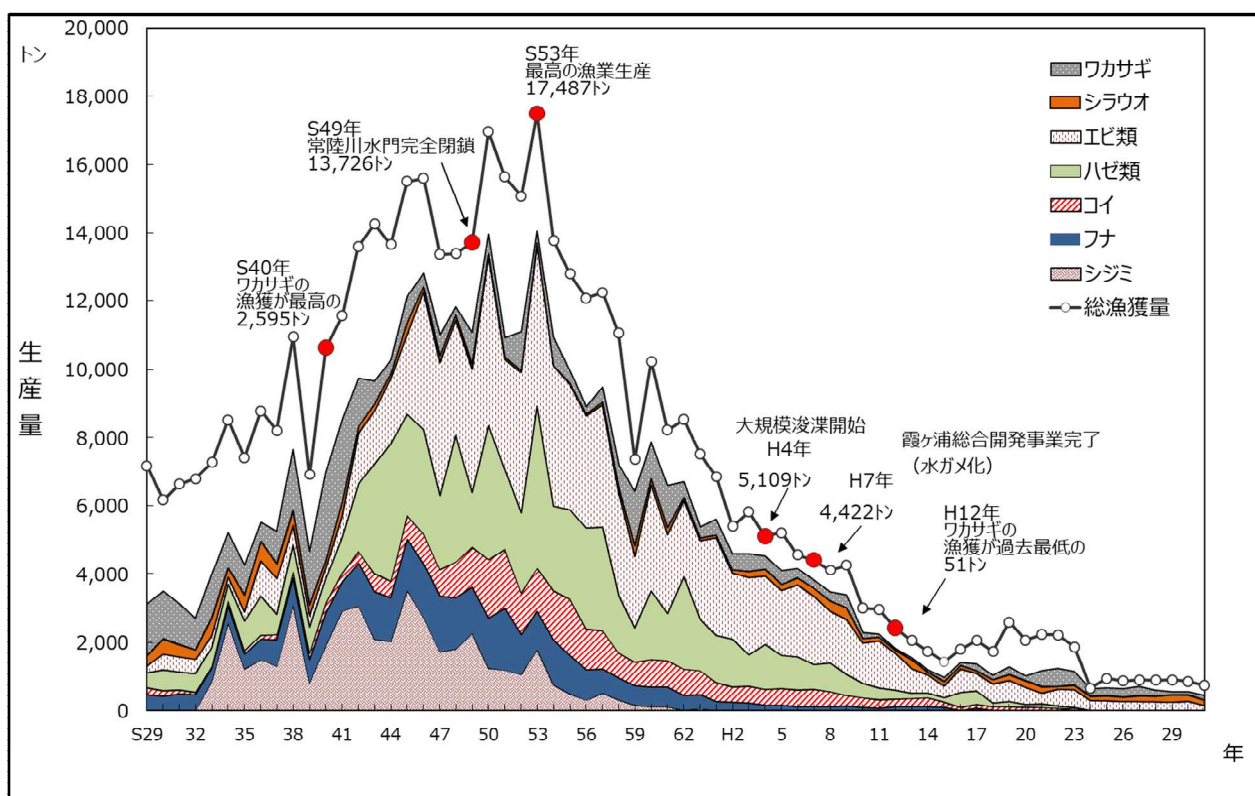


図 2 霞ヶ浦北浦における魚種別生産量

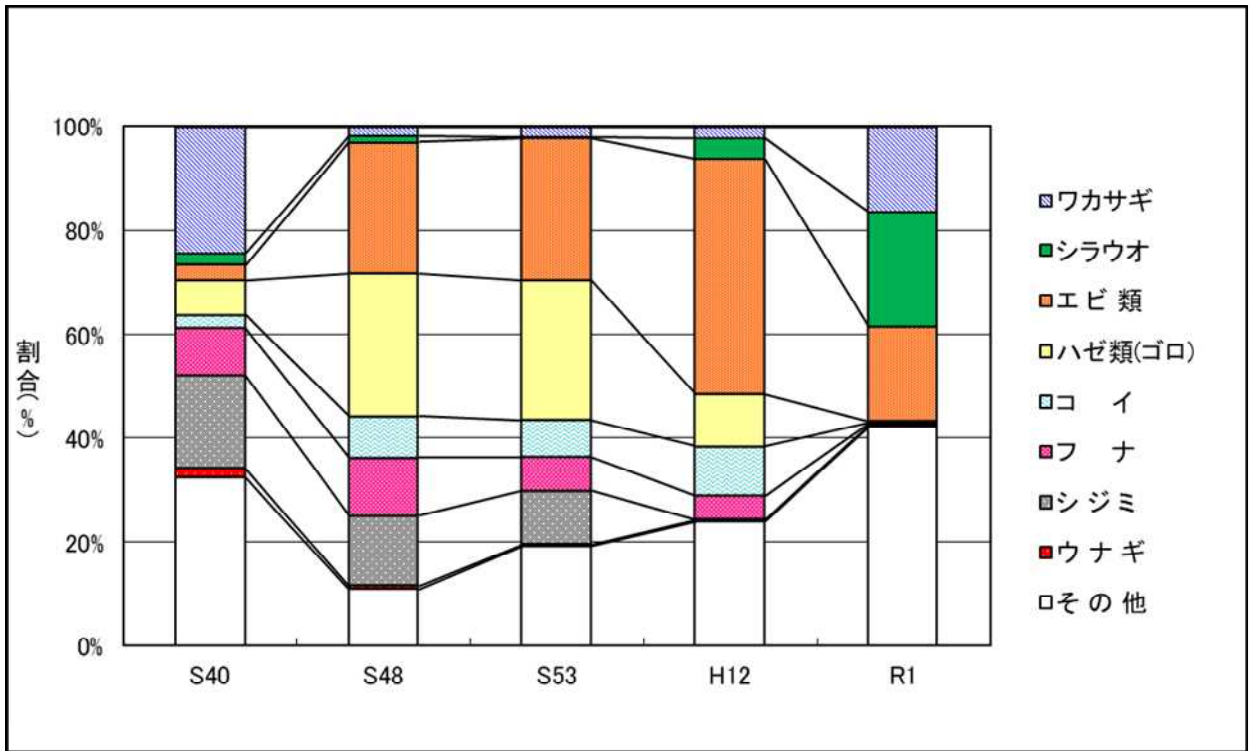


図3 各年代の魚種別生産量の割合

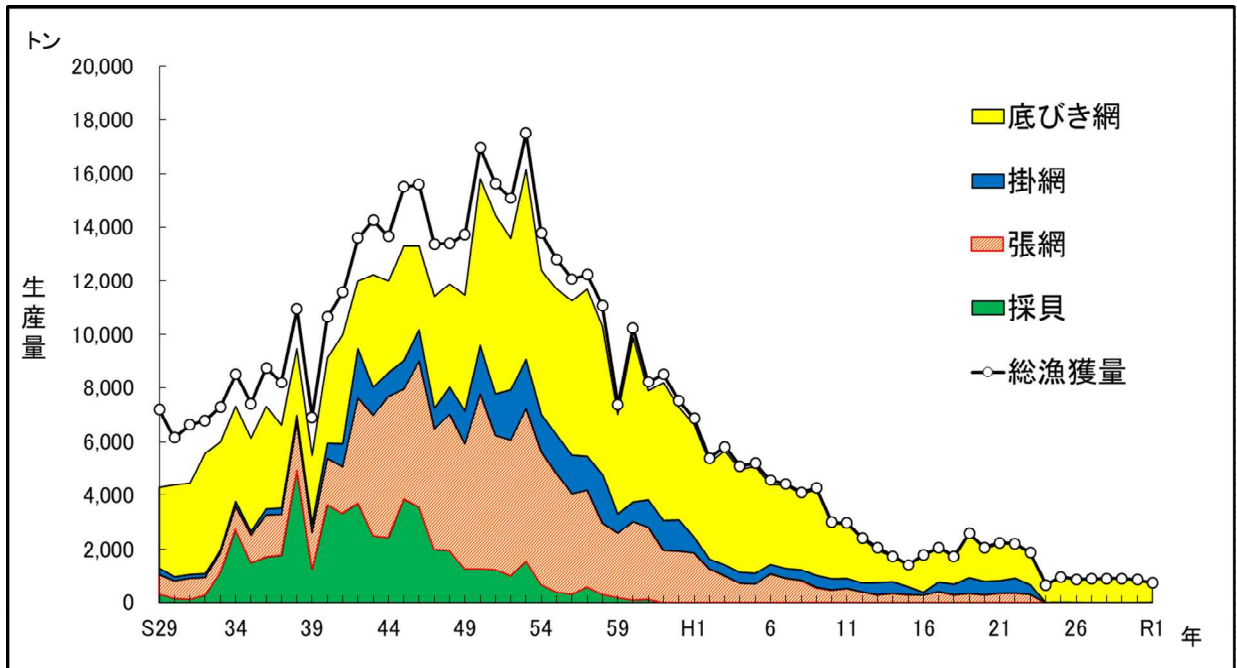


図4 霞ヶ浦北浦における漁業種類別生産量

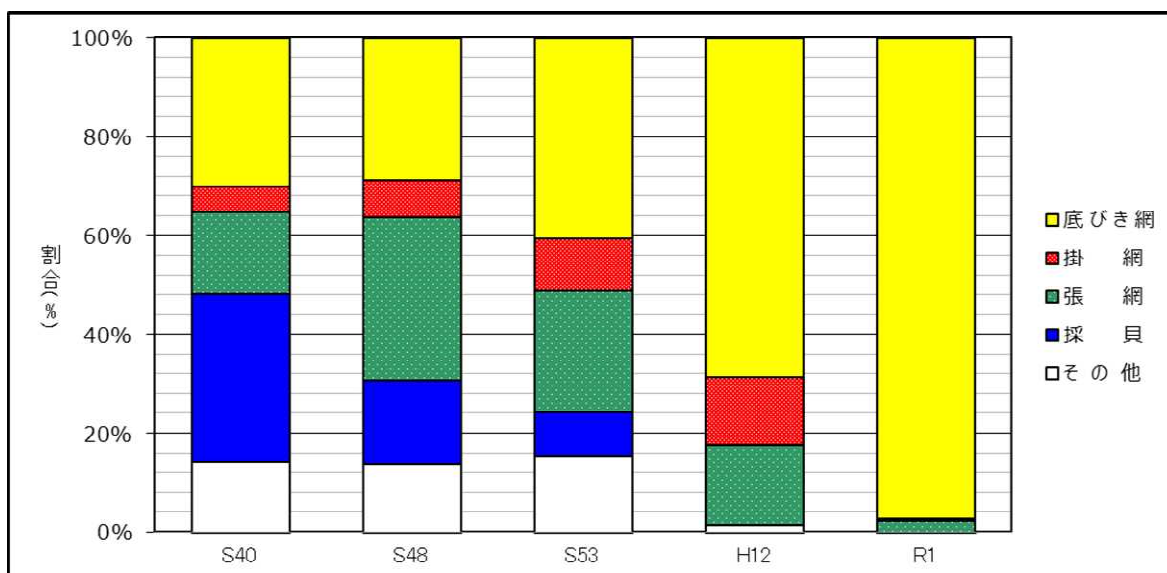


図5 各年代の漁業種類別生産量の割合

(2) 養殖業の概況

本地域では、小割式養殖業（網いけす養殖）、淡水真珠養殖業（イケチヨウガイ）及びコイ等の種苗生産を主目的とする池中養殖業が行われている。

【網いけす養殖業】

第1種区画漁業権（小割式養殖業）に基づく網いけす養殖業は、地域漁業振興計画の一環として昭和39年に導入され、漁場の高い生産性と養殖技術の発展により急速に生産を伸ばした。

コイの収穫量は、昭和50年には全国一となり、昭和57年には8,641トンと生産のピークを迎えた。その後、需要の低迷により徐々に収穫量が減少したものの、平成14年までは収穫量全国一を維持し続けた（図6）。

しかし、平成15年10月のコイヘルペスウイルス（KHV）病の発生により、生産を休止した。

平成21年4月には、KHV病に強いコイの生産技術の開発やまん延させない安全な流通方法が確立されたことから、約5年ぶりにコイ養殖が再開された。令和元年の茨城県の収穫量は970トン（霞ヶ浦北浦分は非公表）で全国1位の収穫量であり、そのほとんどは霞ヶ浦北浦産である（表5）。

また、霞ヶ浦北浦では、養殖業者の一部で小規模ながらアメリカナマズやフナ等の生産が行われている。

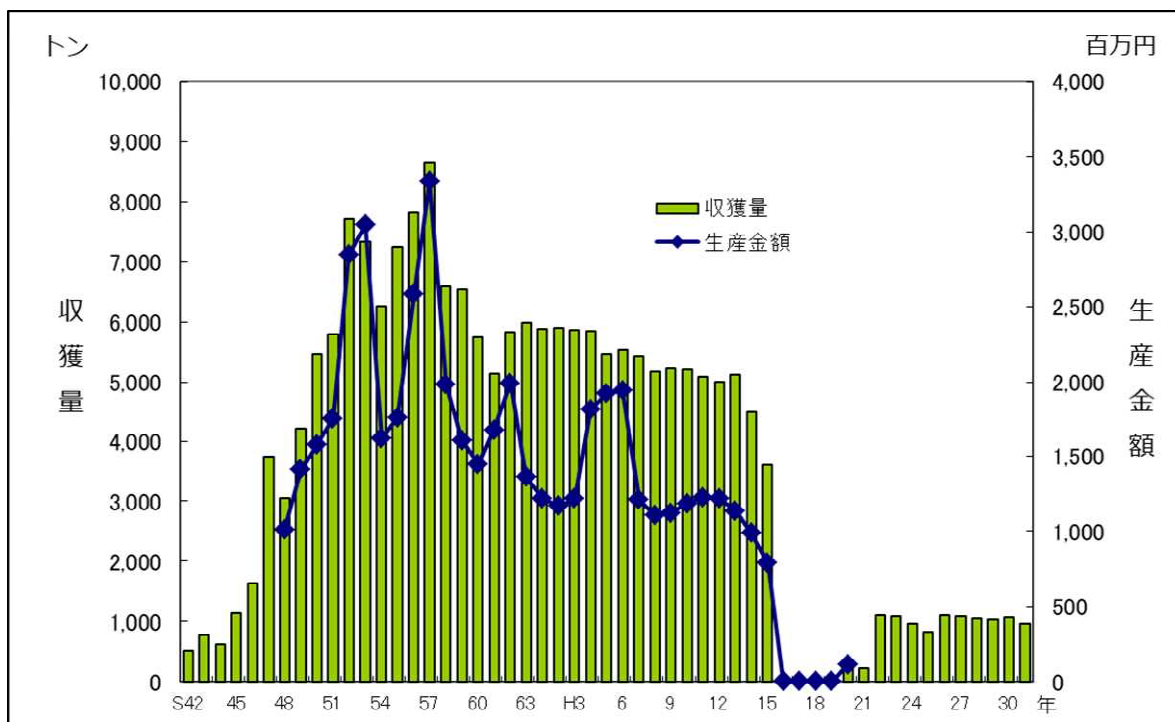


図6 霞ヶ浦北浦における養殖コイの収穫量と生産金額の推移

※生産金額：H21年度から調査対象としていない。

「漁業・養殖業生産統計(農林水産省)」

表5 近年の養殖コイ等の収穫量

(単位：トン)

項 目			H27	H28	H29	H30	R1
収 獲 量	コイ	茨城	1,087	1,057	1,040	1,063	970
		霞ヶ浦	x	x	984	x	x
	北浦	x	x	x	x	x	
	そ の 他		168	171	152	154	127

※ x は非公表

「漁業・養殖業生産統計(農林水産省)」

3 水産資源の増殖及び環境保全対策

県では、漁業の持続的発展を図るため水産資源の増殖及び漁場環境保全対策を実施している。また、湖岸周辺の自治体や小学校、漁協と連携し、霞ヶ浦北浦の生態系や水産業について学習する「水産教室」を実施している。

(1) 水産資源の増殖

霞ヶ浦北浦では、ワカサギの人工ふ化放流やウナギの種苗放流が行われている。県では、水産動植物の採捕を禁じる保護水面（4ヶ所）及び禁止区域（9ヶ所）を設定し、水産資源の増殖に努めている（11. 資料(霞ヶ浦北浦海区の漁場図)を参照）。

霞ヶ浦北浦の水産業のシンボルであり、資源の維持増大が強く求められているワカサギについては、ワカサギの人工ふ化放流が霞ヶ浦漁協、麻生漁協及びきたうら広域漁協によって行われている（表6）。

また、ウナギの種苗放流については平成26年度からは国等の交付金を活用し、2つの活動組織（かすみがうら市地区、大和地区）が実施している。

表6 霞ヶ浦北浦における放流実績

魚種		年度				
		H28	H29	H30	R1	R2
ワカサギ卵 (百万粒)	霞ヶ浦	247	316	232	215	117
	北浦	137	131	96	59	66
	計	384	447	328	274	183
ウナギ (kg)	霞ヶ浦	387	410	316	272	285
	北浦	479	960	777	667	695.6
	計	866	1,370	1,093	939	980.6

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

(2) 漁場環境保全対策

水質汚濁やヨシなど水生植物の減少に対し、県では魚類やエビ類の繁殖育成の場となる水生植物帯の造成や保全などの事業を実施している（表7）。

表7 環境保全対策関連事業

事業名	事業主体	事業内容	実績等
漁場環境保全創造事業	茨城県	水産動植物の繁殖保護の場であり、水質浄化にも寄与する水生植物帯の造成	水生植物帯の造成地 H24：行方市八木蒔地先、 行方市天掛地先 H25：行方市三和地先 H26：行方市天掛地先 H27：鉾田市阿玉地先 R1：行方市山田地先
環境・生態系保全活動支援事業	地域協議会活動組織	水産資源の保護・培養に重要な役割を果たしているヨシ帯の保全活動の支援	保全活動実施実績 H25：霞ヶ浦 4.61ha、北浦 3.62ha H26：霞ヶ浦 4.61ha、北浦 3.62ha H27：霞ヶ浦 4.61ha、北浦 3.89ha H28：霞ヶ浦 4.93ha、北浦 8.09ha H29：霞ヶ浦 3.95ha、北浦 8.19ha H30：霞ヶ浦 4.19ha、北浦 7.37ha R1：霞ヶ浦 3.95ha、北浦 9.57ha R2：霞ヶ浦 2.48ha、北浦 9.38ha

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

(3) 水産教室

霞ヶ浦北浦周辺の地元の小学生等を対象に、地域産業である漁業や水産加工業を知ってもらい、漁場環境や水産資源の保護への理解促進を図る水産教室を実施している。

さらに、自然環境と生態系の保全、漁業文化の伝承など水産業のもつ多面的機能に対する意識の高まりや、漁獲物の調理・食体験を通じた食育や地元産物の再発見などの要望の増加を背景に、地域交流や総合学習の一環として、漁協、市町村、大学などの主催で実施する機会が増加している（表8）。

表8 令和2年度水産教室の実績

実施日	場所	主催	協力機関	児童数	内容
R3. 1.26	稲敷市	稲敷市立浮島小学校	霞ヶ浦北浦水産事務所、 霞ヶ浦漁協	10	水産に関する講義、 ワカサギ人工採卵 体験
合計(延べ人数)				10	

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

※令和2年度について、新型コロナウイルス感染症の影響により、1回のみの実績にとどまった。

水産教室の様子



ワカサギ人工採卵体験



採卵したワカサギ卵の観察

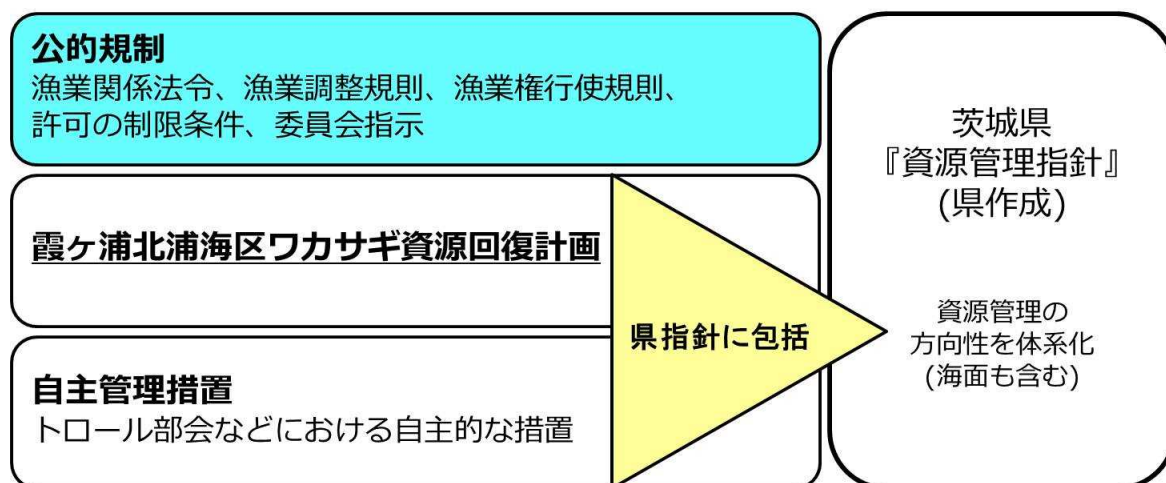
4 資源管理型漁業の推進

平成 10 年以降、漁獲量の低迷が続くワカサギ資源の維持・回復を図るため、県は、平成 18 年度に「霞ヶ浦北浦海区ワカサギ資源回復計画(以下、「ワカサギ資源回復計画」という)を策定し、平成 22 年度までの 5 ヶ年間に各種調査研究並びに関連事業を実施してきた。また、漁獲データに基づく漁獲努力量の削減措置の仕組みについても導入が図られ、翌年の再生産に必要なワカサギ親魚の確保に努めてきた。

平成 23 年度以降は、ワカサギ資源回復計画における取組と漁業者による自主的な漁業管理措置を包括した「茨城県資源管理指針（平成 23 年 3 月策定、平成 28 年 3 月改定）」に基づき、ワカサギ資源の維持・回復を図っている。

なお、漁業者間の合意形成による漁業管理を行うため、平成 22 年度に漁業者部会（トロール部会）が設立され、従来の「行政主導による法令管理」と「漁業者自身による自主管理ルールの策定・遵守」を組み合わせた新しい漁業管理制度が構築された。

資源管理体制のイメージ図



〔資源管理の取組〕

(1) 漁業者による自主的な取組

いさざ・ごろひき網漁業では、ワカサギやシラウオの稚魚混獲を防止するため、ゴールデンウィーク期間中の操業を自粛（自主休漁期間の設定）したほか、トロール漁の解禁前1ヶ月は操業を限定するといった取組が実施された。わかさぎ・しらうおひき網漁業においても、テナガエビ漁の操業自粛区域や終漁日を設定するなど、自主的な資源管理を実施した（表9）。

(2) 漁業者部会の設立

関係漁協は、漁業者による自主的な漁業管理を推進するため、漁業者間の合意形成による操業調整等を行う漁協内部組織として、基幹漁業であるわかさぎ・しらうおひき網漁業を対象とする「漁業者部会（トロール部会）」を平成 22 年 6 月に設立した。また、平成 23 年 6 月には、霞ヶ浦地区において張網やさし網などの定置型漁業を対象とした定置部会も設立された（北浦地区では両部会を合同組織としている）。

これらの部会が設立されたことにより、定期的に操業に関する意見交換が行われるようになったことから、当地区に「漁業者自身による漁業管理」という考え方が加わり、自主的な資源管理が実践されている（表 10）。

表9 令和2年度の自主的な取組

事 項	地 区	目 的	内 容	開始年
いさざ・ごろひき網漁業（横ひき）の自主規制	霞ヶ浦地区	ワカサギ・シラウオ稚魚の保護	GW中（4/29 から 5/6 までの 8 日間）の自主休漁（稚魚の混獲防止） ※うなぎはえ縄漁の餌料確保のための操業は除く	H10年
			3/1 から 7/20 までの間、操業時間を日の出から午前 11 時 30 分までに短縮	H28年
わかさぎ・しらうおひき網漁業（トロール）の自主規制	霞ヶ浦地区	テナガエビ資源の保護	11/7 をもってトロールによるエビ漁を終了（テナガエビ漁終漁日の設定）	H27年

表10 漁業者部会の設立状況

	霞ヶ浦地区	北浦地区
構成漁協	霞ヶ浦漁協、麻生漁協	きたうら広域漁協、潮来漁協、常陸川漁協
部会名（対象漁業）	・霞ヶ浦地区トロール部会（トロール漁業）【平成 22 年 6 月設立】 ※横ひき漁業についても同部会で協議することを決定【平成 23 年 6 月】 ・定置部会（張網漁業、さし網漁業、つけ漁業、その他自由漁業）【平成 23 年 6 月設立】	・北浦地区トロール部会（トロール漁業）【平成 22 年 6 月設立】 ※横ひき漁業、定置型漁業については、必要に応じ合同で部会を開催することを決定【平成 23 年 7 月】

(3) 漁業者による自主的な漁業管理

従来からの法令管理に加え、漁業者自身による自主管理ルールを定めて、資源動向や買い手のニーズ、漁場トラブル防止などを考慮した弾力的な漁業管理を実施している。

【これまでに制定された自主規制等】 [] 内は制定日

- いさざ・ごろひき網漁業漁業管理協定 [霞：H21.1.8、北：H21.1.22]
- わかさぎ・しらうおひき網漁業自主管理協定 [霞：H22.6.18、北：H22.6.18]
- しらうおさし網漁業漁業管理規約 [霞：H21.7.24 他、北：H21.7.27 他]
- 雑魚さし網漁業漁業管理協定 [霞：H21.12.8、北：H21.12.8]
- つけ漁業漁業管理協定 [霞：H22.3.1、北：H22.3.1]
- 張網漁業漁業管理規約 [霞：H22.7.13、北：H22.7.12] ※許可漁業
- ワカサギ等資源活用事業のための年末トロール試験操業実施計画書

[霞北：H23.11、H24.11]

(4) その他の取組

① 資源の積極的増殖措置

ワカサギ資源の維持・増大を図るため、漁業者がワカサギ産卵親魚を採捕し、採卵から、受精・放流までを行っている。なお、平成30年度から従来の手搾り(搾出法)に加え、水槽内自然産卵法による採卵を実施している。

② 調査研究

県水産試験場内水面支場を中心に、ワカサギの資源動向調査や漁場環境調査を実施するとともに、効果的な資源管理方策の研究が行われている。



ワカサギ人工ふ化放流事業（左：採卵作業、右：水槽内自然産卵法で得られた受精卵）



ワカサギ漁期前調査の結果報告（霞ヶ浦地区トロール部会）

5 漁業制度

霞ヶ浦北浦は、漁業法に基づく海区指定を受け、海面と同じ漁業制度がとられている。
なお、主要漁業の年間操業期間及び漁獲対象種の時期は、表 11 のとおり。

(1) 漁業権漁業 (表 12)

漁業権とは、都道府県知事の免許を受け、一定の水面において排他的に一定の漁業を営む権利であり、「共同漁業権」、「区画漁業権」及び「定置漁業権」の3種類があるが、霞ヶ浦北浦では「共同漁業権」及び「区画漁業権」が免許されている。

霞ヶ浦北浦における漁業権は、湖岸沿いの雑魚張網漁業を内容とする第2種共同漁業権が18件（免許期間10年）、コイ等の網いけす養殖業を内容とする第1種区画漁業権が14件（免許期間5年）、真珠養殖業を内容とする第1種区画漁業権が4件（免許期間10年）となっている。

(2) 知事許可漁業 (表 13)

知事許可漁業は、各都道府県が定める漁業調整規則によって許可する漁業である。霞ヶ浦北浦では、小型機船底びき網漁業 349 件、さし網漁業 367 件、つけ漁業 89 件、建網漁業 23 件、計 828 件が許可されている。

なお、令和 2 年 12 月における茨城県霞ヶ浦北浦海区漁業調整規則の改正により、許可の有効期間は3年から5年に変更となった。このため、規則改正後に許可の有効期間満了を迎えたいさざ・ごろひき網漁業では、許可の有効期間が5年となっている（令和 3 年 3 月 31 日現在）。

(3) 自由漁業 (表 14)

自由漁業とは、漁業者が営むことのできる漁業権漁業及び許可漁業以外の漁業のことである。霞ヶ浦北浦では漁業協同組合の承認制がとられており、うなぎ漁（はえ縄、筒、せん等）や船舶からの投網漁など 408 件が操業されている。

(4) 保護水面、禁止区域

水産資源の保護培養を目的として、一切の水産動植物の採捕を禁止している「保護水面」（霞ヶ浦 2ヶ所、北浦 2ヶ所）及び「禁止区域」（霞ヶ浦 7ヶ所、北浦 2ヶ所）が設定されている（「11.資料(霞ヶ浦北浦海区の漁場図)」参照）。



霞ヶ浦・北浦での操業風景

(左：わかさぎ・しらうおひき網漁業、右：いさざ・ごろひき網漁業)

表 11 霞ヶ浦北浦における主要漁業の操業期間及び魚種別漁獲時期

漁業別操業期間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
いさぎ・ごろひき網漁業 (横ひき網)	1/20 →		← 3/1									
わかさぎ・しらうおひき網 漁業 (トロール網)							7/21 ←					12/31 →
雑魚さし網 (掛網)	1/1 ←											12/31 →
しらうおさし網 (しらうお建網)		2月末日 →		← 4/1	→ 5/15						← 11/1	
ます網 (張網漁業)	1/20 →		← 3/1									
つけ漁業	1/1 ←											12/31 →
魚種別漁獲時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ワカサギ								←				→
シラウオ		→		←	→			←				→
エビ類												
小・中エビ										←	→	
大エビ								←	→			
ザザエビ									←	→		
ハゼ類 (ゴロ)					←	→		←				→
イサザアミ				←	→							
フナ・コイ		→									←	

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表 12 霞ヶ浦北浦における漁業権の現況 (令和3年3月31日現在)

種別	免許件数	漁業の種類	免許満了年月日 (免許期間)	主な漁獲種 (養殖種)
第2種共同漁業権	18件	大型雑魚張網漁業 (行使件数: 569件以内) 小型雑魚張網漁業 (行使件数: 1,345件以内)	R5.8.31 (10年)	エビ類、ハゼ類(ゴロ)、 ワカサギ、 フナ、コイ
第1種区画漁業権	14件	小割式養殖業 (行使数: 1,885面以内)	R6.8.31 (5年)	(コイ、フナ等)
	4件	真珠養殖業	R5.8.31 (10年)	(淡水真珠)

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表 13 霞ヶ浦北浦における知事許可漁業の現況（令和3年3月31日現在）

漁業の名称	漁業種類	許可件数	許可満了年月日
小型機船 底びき網漁業	手操第1種漁業（いさざ・ごろひき網漁業）	76件	R8.2.28
	手操第3種漁業（しじみかき漁業、まんぐわ漁業）	※1	
	打瀬漁業（帆びき網漁業）	※2	
	その他の小型機船底びき網漁業（わかさぎ・しらうおひき網漁業）	273件	R4.7.20
機船船びき網 漁業	こい・ふな機船船びき網漁業（小大徳網漁業）	-	
	その他の機船船びき網漁業（小大徳網漁業）	-	
さし網漁業	雑魚さし網漁業（掛網漁業）	247件	R3.12.31
	しらうおさし網漁業（しらうお建網漁業）	120件	R3.8.31
建網漁業	ます網漁業（張網漁業）	23件	R4.7.27
つけ漁業	おだ漁業	19件	
	笹浸漁業	55件	R4.3.24
	その他つけ漁業	15件	
合計		828件	

（霞ヶ浦北浦水産事務所資料）

※1：しじみかき漁業及びまんぐわ漁業については資源状況の悪化により休止

※2：帆びき網漁業については、特別採捕許可（伝統漁法の継承及び観光）により9隻が操業

表 14 霞ヶ浦北浦における自由漁業の現況（令和3年3月31日現在）

漁業の名称	霞ヶ浦地区計	北浦地区計	霞ヶ浦北浦合計
ふなせん	2件	6件	8件
こいせん	8件	-	8件
えびせん	2件	4件	6件
うなぎ（せん、筒、竹、竹筒）	158件	58件	216件
はえなわ	81件	36件	117件
投網	26件	23件	49件
どじょう網	4件	-	4件
つくし	-	-	-
こずまき	-	-	-
合計	281件	127件	408件

（霞ヶ浦北浦水産事務所資料）

※各地区における承認数（漁協聞き取り）



霞ヶ浦・北浦での操業風景（左：張網漁業、右：小割式養殖業<網いけす養殖業>）

6 水産物流通加工

(1) 水産物の流通

霞ヶ浦北浦では、ワカサギ、シラウオ、エビ類、ハゼ類（ゴロ）などの小型魚介類が主として漁獲され、その大部分が加工原料として利用されてきた。当地区には産地市場が存在しないことから、多くの漁業者は、地元の水産加工業者に直接水揚げを行っているが、近年では漁業者自らによる自家加工や、消費地市場への出荷なども一部で行われるようになり、流通形態の多様化が進んでいる。

また、水産加工業者も、安定供給などの販売先から求められる強いニーズに応えるため、漁獲量が不安定な地元原料に加え、他県産や外国産原料を導入することにより、経営安定化を図る原料調達システムが定着している。

令和2年の加工原料となる原魚の調達量は全体で1,421トンで、前年の1,938トンに比べ約517トン（27%）減少した。調達先別にみると、県内産のものが521トンで、前年に比べ83トン減少した。

移入原料については、県外産が257トンで、前年に比べ100トン減少した。外国産は643トンで、前年に比べ334トン減少した。

他県産と外国産をあわせた移入原料の使用量は、平成20年までは3,000トン台を維持しており、平成21年から平成30年までは2,000トン前後で推移していたが、令和元年は1,334トン、令和2年は900トンと減少している（表15-1、表15-2、表15-3）。

(2) 水産加工業者並びに加工製品の流通

霞ヶ浦北浦で水産加工が始められたのは江戸時代末期であるとされ、当時は煮干の製造が主流であったといわれている。また、現在の代表的な水産加工品である佃煮については、明治の初めに東京から製法が導入され、当地域で盛んに製造されるようになったと伝えられている。

水産加工品はその後も、当地域の加工業者の手によって使用原料の選定や加工方法の開発、改良が進められ、当地域の特産物としての地位を確立し、現在に至っている。

当地域には水産加工業協同組合5団体と同連合会1団体が存在したが、平成17年8月1日に合併し、1つの水産加工業協同組合となっている。

令和3年3月時点における組合員数は46経営体となっており、近年の経営体数は転業や廃業により漸減傾向にある。

令和2年の従事者数別の事業所数をみると、5人以下の経営体が19経営体、次いで6～10人層が7経営体となっている（図7）。総従事者数は261人で、このうち常時雇用者数は212人、臨時雇用者数は49人であった（表16-1、表16-2）。

当地域における水産加工業経営の動向をみると、自ら加工した製品を自己店舗により販売する業者のほか、加工よりも販売を重点的に行っている業者や、大量に原料を確保して加工を行い各地に向けて出荷している業者など、事業形態が多様化、分業化している。

当地域における加工生産量は、平成5年をピークに数量及び金額ともに減少し、平成13年以降は数量で約4,000トン、金額で35億円程度で推移していた。しかし、平成23年には、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う風評被害の影響を受け、加工販売量・額が大幅に減少し、その後もやや減少傾向にある。

◆加工販売量(図8、表17-1、表17-2)

令和2年の水産加工品の総販売量は1,272トンで、前年に比べて約136トン(10%)減少した。種類別にみると、佃煮類が最も多く887トンで前年に比べて116トン減少、次いで煮干し類が162トンで、前年に比べて22トン減少した。続いて、冷凍品107トン、焼き物52トン、うなぎ加工品17トンとなっている。

◆加工販売額(表17-1、表17-2)

令和2年の総販売額は1,697百万円で、前年に比べて348百万円(17%)減少した。種類別にみると、佃煮類が最も多く1,097百万円で、前年より205百万円減少した。次いで煮干し類が344百万円で、前年に比べて42百万円減少しており、続いて焼き物類100百万円、うなぎ加工品53百万円、冷凍品75百万円であった。

◆買取販売(表18)

買取販売は他の水産加工業者が製造した製品を仕入れて販売するもので、加工販売の集計は製造者が販売者に出荷する段階で行うことになるので、重複を防ぐために加工販売とは別に集計した。

販売量を種類別にみると、佃煮類が60トン、煮干し類42トンで、冷凍品(主に輸入品)が210トンとなっている。販売額を種類別にみると、煮干し類22百万円、佃煮類88百万円、冷凍品(主に輸入品)が105百万円となっている。

水産加工業者及び加工組合は、水揚げされる魚種の変化や多様化する消費者ニーズに対応した様々な新製品の開発を行うとともに、各地で行われている催事への出品や県内外の量販店等におけるPR活動などを行い、消費の拡大に努めている。また、水産加工品の特産品としての銘柄化を図るため、当地域の多くの水産加工品が茨城県水産物開発普及協会が主催している水産加工優良推奨品の認定を受けており(令和2年11月現在56件、認定から5年間有効)、「茨城をたべよう」を合言葉に銘柄化を推進している。

(3) 生鮮魚、養殖魚の流通

霞ヶ浦北浦の漁獲物は加工品の他に鮮魚としても流通しており、ワカサギ、シラウオ、エビ類等が市場に出荷されている。また、平成12年から続いてきたシラウオの加熱表示に関する自主規制が見直され、平成26年より加熱表示なしでの出荷が再開された。

令和2年の活魚・鮮魚の総販売量は256トンで、前年に比べて31トン増加した。総販売額は232百万円で、前年に比べて33百万円増加した(表19-1、表19-2)。

霞ヶ浦北浦の養殖魚種としては、コイやフナなどがあり、生産量の大部分が県内外に活魚で出荷されている。なお、養殖コイは食用として、養殖フナは放流用や食用としてのお荷である。

また、養殖コイについて、川魚問屋の廃業や活魚を扱える料理人が少なくなっていることなどから、活魚出荷ではなく一次加工したうえで出荷しようとする取組が一部の養殖業者の間で行われている。

◆水産物流通加工に関するデータについての留意事項

- ・調査対象：霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合の令和3年3月時点の組合員46経営体
- ・集計経営対数：33経営体
- ・調査対象期間：令和2年1月1日から令和2年12月31日まで
- ・焼き物類は取引の慣習に合わせ「串」単位で調査し、下記の基準により重量換算した。
(基準) すずめ焼 50串 = 1kg 焼わかさぎ 30串 = 1kg
 鬼がら焼 90串 = 1kg その他の串焼 50串 = 1kg
※ 平成14年まではすべて100串 = 1kgで換算

表15-1 令和2年魚種別加工原料調達状況

(単位：トン)

区分 魚種	県内産	移入原料			合計	移入比率
		県外産	外国産	小計		
わかさぎ	99.3	22.0	472.0	494.0	593.3	83.3%
しらうお	209.5	0.0	20.0	20.0	229.5	8.7%
ごろ(はぜ類)	3.3	0.0	4.5	4.5	7.8	57.7%
あみ	32.3	106.5	30.0	136.5	168.8	80.9%
えび	143.9	0.0	100.5	100.5	244.4	41.1%
ふな	1.6	0.0	12.0	12.0	13.6	88.2%
うなぎ	9.8	8.4	0.0	8.4	18.2	46.2%
その他	21.0	120.2	4.0	124.2	145.2	85.5%
合計	520.7	257.1	643.0	900.1	1,420.8	63.4%
令和元年実績	603.6	357.3	976.8	1,334.1	1,937.7	68.8%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表15-2 令和元年魚種別加工原料調達状況

(単位：トン)

区分 魚種	県内産	移入原料			合計	移入比率
		県外産	外国産	小計		
わかさぎ	139.9	3.0	758.5	761.5	901.4	84.5%
しらうお	182.8	0.0	30.0	30.0	212.8	14.1%
ごろ(はぜ類)	5.6	0.0	7.0	7.0	12.6	55.6%
あみ	36.5	190.9	2.5	193.4	229.9	84.1%
えび	171.2	0.0	166.3	166.3	337.5	49.3%
ふな	0.3	2.0	12.5	14.5	14.8	98.0%
うなぎ	2.4	31.4	0.0	31.4	33.8	92.9%
その他	64.9	130.0	0.0	130.0	194.9	66.7%
合計	603.6	357.3	976.8	1,334.1	1,937.7	68.8%
平成30年実績	544.8	383.5	1,220.6	1,604.0	2,148.8	74.6%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

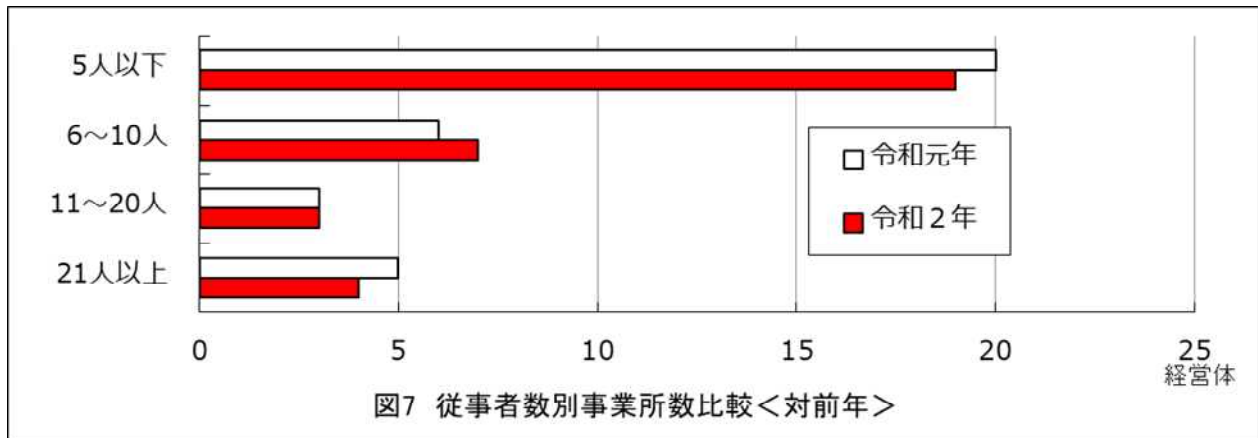
表15-3 移入原料の推移

(単位：トン)

魚種	年											
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	
わかさぎ	529	1,128	679	715	1,116	1,170	1,216	1,195	915	762	494	
しらうお	36	63	83	30	30	37	37	30	30	30	20	
ごろ(はぜ類)	3	67	62	49	38	33	11	10	6	7	5	
あみ	208	257	202	194	349	245	192	177	183	193	137	
えび	323	235	327	270	270	249	241	253	258	166	101	
ふな	117	27	19	16	26	12	14	15	14	15	12	
うなぎ	28	27	27	18	25	30	28	29	29	31	8	
その他	687	332	336	267	245	235	806	174	169	130	124	
合計	1,932	2,135	1,734	1,560	2,098	2,011	2,545	1,884	1,604	1,334	900	
* 全体比	78.5%	77.3%	82.6%	78.2%	75.2%	75.5%	74.9%	78.6%	74.6%	68.8%	63.4%	

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

* 全体比は当該年における加工原料全体のうち、移入原料の占める割合を示している。



(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表16-1 令和2年加工業従事者の構成

(単位：人)

区分 支部名	常時雇用								臨時雇用		合計 (a+b+c+d)
	男子				女子				男子 (c)	女子 (d)	
	~39 歳	40~ 59 歳	60~ 歳	小計 (a)	~39 歳	40~ 59 歳	60~ 歳	小計 (b)			
土 浦	1	5	1	7	0	1	0	1	1	4	13
かすみがうら	7	22	9	38	4	39	30	73	6	21	138
霞ヶ浦	3	7	10	20	9	20	15	44	3	5	72
湖 南	0	2	0	2	0	1	4	5	0	3	10
北 浦	1	3	3	7	1	6	8	15	2	4	28
合 計	12	39	23	74	14	67	57	138	12	37	261

(注) ・常時雇用：1年以上の期間にわたり継続して雇用される者。家族を含み経営者を除く。

・臨時雇用：継続して雇用される期間が1年未満の者、又は日々雇用される者。

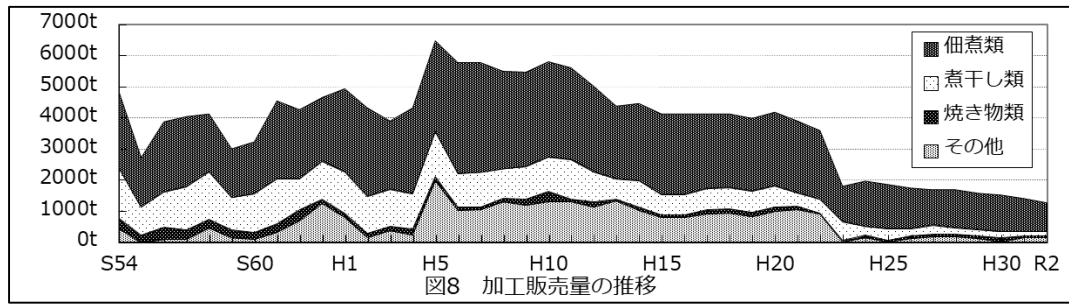
(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表16-2 加工業従事者数の推移

(単位：人)

年		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
常時	男子	93	96	103	94	85	80	89	94	86	96	74
	女子	228	205	210	193	219	195	181	171	169	146	138
	小計	321	301	313	287	304	275	270	265	255	242	212
臨時	男子	6	18	32	17	21	16	14	11	14	16	12
	女子	32	27	10	19	32	35	25	32	44	32	37
	小計	38	45	42	36	53	51	39	43	58	48	49
合計	男子計	99	114	135	111	106	96	103	105	100	112	86
	女子計	260	232	220	212	251	230	206	203	213	178	175
	合計	359	346	355	323	357	326	309	308	313	290	261

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)



(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表17-1 加工販売量・販売額の推移

(単位：上段 トン，下段 千円)

年		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
種類	数量										
	金額										
わかさぎ煮干	数量	103.3	38.8	54.3	59.0	54.5	42.8	26.1	42.1	38.5	35.6
	金額	205,425	95,805	114,630	126,314	107,187	106,353	82,792	112,057	107,635	112,972
しらうお煮干	数量	346.4	38.8	52.3	38.5	54.3	32.3	76.1	75.6	65.6	56.5
	金額	276,105	111,937	155,159	100,957	128,782	95,004	301,055	300,701	237,521	196,563
あみ煮干	数量	6.0	40.0	31.0	0.9	22.0	25.5	6.0	7.1	28.0	19.5
	金額	4,200	13,500	7,750	236	5,900	15,550	1,440	2,633	9,113	3,850
えび煮干	数量	118.9	150.8	167.8	137.4	145.0	84.7	77.0	75.0	47.7	46.9
	金額	58,675	104,839	99,847	87,434	98,338	51,416	43,992	37,040	27,585	27,149
その他の煮干	数量	0.5	10.5	5.1	5.0	5.1	5.3	4.3	4.3	4.0	3.2
	金額	500	9,500	5,150	5,000	5,100	5,100	4,100	4,198	4,100	3,100
煮干計	数量	575.1	278.9	310.5	240.8	280.9	190.6	189.5	204.1	183.8	161.7
	金額	544,905	335,581	382,536	319,941	345,307	273,423	433,379	456,629	385,954	343,634
わかさぎ佃煮	数量	278.5	277.1	275.5	234.5	262.9	294.6	282.9	345.2	302.2	310.6
	金額	340,615	361,388	376,345	342,010	376,281	397,932	389,079	486,157	486,157	430,479
しらうお佃煮	数量	8.1	29.1	29.0	20.9	25.0	56.8	62.6	59.1	59.0	82.3
	金額	6,650	46,240	59,343	46,309	56,658	94,668	131,908	126,084	108,711	113,545
はげ佃煮	数量	42.9	26.7	35.9	34.0	24.1	26.4	21.5	15.9	10.8	6.4
	金額	58,200	33,028	46,552	46,978	31,308	39,281	31,770	25,230	10,800	7,490
あみ佃煮	数量	226.3	227.5	266.1	220.7	186.3	141.8	144.3	150.4	155.5	124.6
	金額	152,795	143,750	162,488	149,776	124,270	100,906	103,125	109,276	114,188	95,682
えび佃煮	数量	279.6	144.2	169.6	156.4	120.4	178.7	182.3	182.3	173.5	134.3
	金額	248,610	115,336	155,916	151,706	123,538	173,335	175,256	169,676	162,828	127,795
ふな佃煮	数量	15.6	14.2	14.6	14.4	15.3	8.6	9.6	10.0	9.8	9.3
	金額	19,855	17,550	17,286	20,800	22,090	13,730	12,201	17,754	17,175	11,891
その他の佃煮	数量	292.0	723.1	616.5	615.5	497.3	518.5	469.5	388.5	292.0	219.5
	金額	253,391	120,980	666,400	717,977	482,734	609,949	507,330	455,225	401,800	309,973
佃煮計	数量	1,143.0	1,441.9	1,407.1	1,296.4	1,131.3	1,225.4	1,172.7	1,151.4	1,002.7	887.0
	金額	1,080,116	838,272	1,484,330	1,475,556	1,216,879	1,429,801	1,350,669	1,389,402	1,301,659	1,096,855
すずめ焼き	数量	1.0	2.7	1.2	1.8	0.7	0.7	1.2	0.5	0.5	0.4
	金額	1,672	2,770	2,450	3,200	1,350	750	2,850	1,100	1,100	950
焼わかさぎ	数量	12.5	48.1	44.2	49.8	35.4	43.5	43.0	32.6	30.7	37.9
	金額	12,720	79,145	58,425	60,925	48,550	54,330	54,350	44,222	41,350	40,646
鬼がら焼	数量	4.6	26.8	23.7	22.1	21.4	22.3	18.4	13.8	15.5	14.1
	金額	14,444	99,710	75,410	79,510	72,485	76,650	74,050	62,288	60,308	58,115
その他焼物	数量	1.2	1.0	1.1	2.4	2.4	0.0	0.2	12.0	0.0	0.0
	金額	2,400	2,000	2,250	6,000	12,000	0	800	5,100	0	0
焼物計	数量	19.3	78.6	70.3	76.1	59.9	66.5	62.8	58.9	46.7	52.4
	金額	31,236	183,625	138,535	149,635	134,385	131,730	132,050	112,710	102,758	99,711
うなぎ加工品	数量	23.5	25.4	22.7	27.0	26.2	18.0	28.8	28.2	27.5	16.7
	金額	108,313	129,935	155,225	139,020	185,035	112,781	186,087	202,011	139,950	52,700
冷凍品	数量	-	-	27.0	95.8	170.6	119.3	59.0	60.5	79.0	107.0
	金額	-	-	35,885	13,744	78,363	133,826	29,500	32,843	74,500	75,100
その他	数量	53.2	137.8	21.5	21.2	21.0	80.3	73.1	13.1	68.1	47.2
	金額	43,090	90,630	19,150	19,032	18,765	52,569	37,956	9,156	40,156	29,040
その他計	数量	76.7	163.2	71.2	144.0	217.8	217.6	160.9	101.8	174.6	170.9
	金額	151,403	220,565	210,260	171,796	282,163	299,176	253,543	244,010	254,606	156,840
合計	数量	1,814.1	1,962.6	1,859.1	1,757.3	1,689.9	1,700.0	1,585.9	1,516.2	1,407.7	1,272.0
	金額	1,807,660	1,578,043	2,215,660	2,116,928	1,978,734	2,134,130	2,169,641	2,202,751	2,044,977	1,697,040

(注) 1 釜揚げは煮干しの中に、甘露煮は佃煮の中に含む。

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

2 わかさぎ筏焼は焼きわかさぎの中に含む。

3 冷凍品は平成24年以前はその他に含む。

表17-2 令和2年加工販売量・販売額

(単位：上段 トン，下段 千円)

種 類	支 部 名	土浦	かすみがうら	霞ヶ浦	湖南	北浦	合計	比率
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量
わかさぎ煮干	数量	0.0	29.1	4.2	0.9	1.5	35.6	2.8%
	金額	0	96,900	9,410	2,768	3,894	112,972	6.7%
しらうお煮干	数量	0.0	45.6	3.4	3.7	3.7	56.5	4.4%
	金額	0	167,946	7,450	10,847	10,320	196,563	11.6%
あみ煮干	数量	0.0	16.5	0.0	0.0	3.0	19.5	1.5%
	金額	0	3,250	0	0	600	3,850	0.2%
えび煮干	数量	0.0	37.2	7.0	0.4	2.3	46.9	3.7%
	金額	0	21,840	3,550	200	1,559	27,149	1.6%
その他の煮干	数量	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	0.3%
	金額	0	3,100	0	0	0	3,100	0.2%
煮 干 計	数量	0.0	131.6	14.6	4.9	10.5	161.6	12.7%
	金額	0	293,036	20,410	13,815	16,373	343,634	20.2%
わかさぎ佃煮	数量	1.0	275.7	23.2	2.5	8.3	310.6	24.4%
	金額	7,200	358,600	41,420	6,729	16,530	430,479	25.4%
しらうお佃煮	数量	0.0	74.0	5.5	1.1	1.7	82.3	6.5%
	金額	0	102,300	5,040	2,990	3,215	113,545	6.7%
はぜ佃煮	数量	0.0	5.1	0.5	0.3	0.5	6.4	0.5%
	金額	0	5,930	0	810	750	7,490	0.4%
あみ佃煮	数量	0.5	102.4	16.1	0.2	5.5	124.6	9.8%
	金額	2,000	74,180	12,745	447	6,310	95,682	5.6%
えび佃煮	数量	1.2	122.0	8.9	1.5	0.8	134.3	10.6%
	金額	6,000	112,025	6,180	2,290	1,300	127,795	7.5%
ふな佃煮	数量	0.0	5.0	2.1	0.2	2.1	9.3	0.7%
	金額	0	6,000	2,550	500	2,841	11,891	0.7%
その他の佃煮	数量	0.2	161.0	50.0	0.0	8.3	219.5	17.3%
	金額	1,200	221,000	75,000	0	12,773	309,973	18.3%
佃 煮 計	数量	2.9	745.2	106.2	5.7	27.0	887.0	69.7%
	金額	16,400	880,035	142,935	13,766	43,719	1,096,855	64.6%
すずめ焼き	数量	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0%
	金額	0	950	0	0	0	950	0.1%
焼わかさぎ	数量	0.0	26.1	0.7	0.0	11.1	37.9	3.0%
	金額	180	35,016	1,000	0	4,450	40,646	2.4%
鬼がら焼	数量	0.0	12.9	0.1	0.0	1.1	14.1	1.1%
	金額	0	56,765	500	0	850	58,115	3.4%
その他焼物	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
焼 物 計	数量	0.0	39.5	0.8	0.0	12.2	52.5	4.1%
	金額	180	92,731	1,500	0	5,300	99,711	5.9%
うなぎ加工品	数量	9.8	0.0	6.2	0.7	0.0	16.7	1.3%
	金額	10,400	0	37,400	4,900	0	52,700	3.1%
冷 凍 品	数量	0.0	48.0	3.0	2.0	54.0	107.0	8.4%
	金額	0	44,000	1,700	2,400	27,000	75,100	4.4%
そ の 他	数量	0.0	0.0	7.2	0.0	40.0	47.2	3.7%
	金額	0	0	5,040	0	24,000	29,040	1.7%
そ の 他 計	数量	9.8	48.0	16.4	2.7	94.0	170.9	13.4%
	金額	10,400	44,000	44,140	7,300	51,000	156,840	9.2%
合 計	数量	12.7	964.3	137.9	13.3	143.7	1,272.0	100.0%
	金額	26,980	1,309,802	208,985	34,881	116,392	1,697,040	100.0%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表18 令和2年買取販売量・販売額

(単位：上段 トン, 下段 千円)

支 部 名		土浦	かすみがうら	霞ヶ浦	湖南	北浦	合計	比率
種 類								
わかさぎ煮干	数量	0.5	1.0	0.5	0.0	1.5	3.5	1.1%
	金額	648	2,100	1,050	0	3,099	6,897	3.0%
しらうお煮干	数量	0.4	0.0	0.5	0.0	0.2	1.0	0.3%
	金額	314	0	1,050	0	320	1,684	0.7%
あみ煮干	数量	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	30.0	9.5%
	金額	0	7,500	0	0	0	7,500	3.3%
えび煮干	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	6.6	2.1%
	金額	0	0	0	0	4,426	4,426	1.9%
その他の煮干	数量	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	0.3%
	金額	0	0	1,500	0	0	1,500	0.7%
煮 干 計	数量	0.8	31.0	2.0	0.0	8.2	42.1	13.4%
	金額	962	9,600	3,600	0	7,845	22,007	9.7%
わかさぎ佃煮	数量	0.6	0.0	0.3	0.2	0.3	1.4	0.4%
	金額	600	0	900	700	480	2,680	1.2%
しらうお佃煮	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	27	27	0.0%
はぜ佃煮	数量	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.5	0.2%
	金額	0	0	750	0	373	1,123	0.5%
あみ佃煮	数量	0.4	0.0	0.2	0.6	0.0	1.2	0.4%
	金額	120	0	400	632	0	1,152	0.5%
えび佃煮	数量	0.7	0.0	3.4	0.1	2.6	6.8	2.2%
	金額	300	0	3,400	240	4,083	8,023	3.5%
ふな佃煮	数量	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0%
	金額	0	0	0	210	0	210	0.1%
その他の佃煮	数量	0.0	0.0	50.0	0.0	0.1	50.1	15.9%
	金額	0	0	75,000	0	83	75,083	33.0%
佃 煮 計	数量	1.7	0.0	54.1	1.0	3.3	60.1	19.1%
	金額	1,020	0	80,450	1,782	5,046	88,298	38.8%
すずめ焼き	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
焼わかさぎ	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
鬼がら焼	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他焼物	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
焼 物 計	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
うなぎ加工品	数量	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.6%
	金額	0	0	12,000	0	0	12,000	5.3%
冷 凍 品	数量	0.0	210.0	0.0	0.0	0.0	210.0	66.8%
	金額	0	105,000	0	0	0	105,000	46.2%
そ の 他	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
そ の 他 計	数量	0.0	210.0	2.0	0.0	0.0	212.0	67.5%
	金額	0	105,000	12,000	0	0	117,000	51.5%
合 計	数量	2.5	241.0	58.1	1.0	11.6	314.2	100.0%
	金額	1,982	114,600	96,050	1,782	12,891	227,305	100.0%

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表19-1 魚種別活魚・鮮魚販売実績の推移

(単位：上段 トン，下段 千円)

年 魚種	H26		H27		H28		H29		H30		R1		R2			
	わかさぎ	数量	229.7	190.9	123.8	58.7	63.5	104.3	101.1	金額	112,661	122,148	86,954	58,833	55,963	68,562
しらうお	数量	52.4	76.0	74.4	79.9	79.4	87.1	127.6	金額	66,713	87,671	65,387	67,381	70,513	84,761	111,750
えび	数量	14.4	3.1	10.8	27.0	26.8	15.5	7.1	金額	9,731	2,034	8,940	9,180	9,112	7,975	3,840
ふな	数量	0.0	1.5	2.6	3.5	2.5	0.8	3.0	金額	0	600	1,560	6,000	1,750	60	600
どじょう	数量	5.5	4.5	3.5	2.5	2.7	3.2	1.5	金額	10,000	8,000	6,000	4,600	5,025	3,150	3,255
こい	数量	6.5	8.7	18.0	4.0	3.0	7.4	8.1	金額	3,322	4,809	11,700	28,000	2,100	3,310	3,800
うなぎ	数量	5.6	8.0	25.4	8.5	4.5	6.8	7.1	金額	28,750	10,400	126,715	73,168	30,334	31,235	35,287
あゆ	数量	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	金額	0	0	0	0	0	0	0
アメリカナマス	数量	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	金額	0	0	0	0	0	0	0
その他	数量	26.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	金額	18,200	0	0	0	0	0	0
合計	数量	340.2	292.6	261.5	184.1	182.4	225.1	255.5	金額	249,377	235,662	307,256	247,162	174,797	199,053	232,082

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

表19-2 令和2年 魚種別活魚・鮮魚販売実績

(単位：上段 トン，下段 千円)

魚種	支部名	土 浦		かすみがうら		霞ヶ浦		湖 南		北 浦		合 計		比率 (%)		
		わかさぎ	数量	0.0	35.3	61.8	4.0	0.0	101.1	39.6%	金額	0	27,100	42,450	4,000	0
しらうお	数量	0.0	46.6	69.0	12.0	0.0	127.6	49.9%	金額	0	37,300	58,450	16,000	0	111,750	48.2%
えび	数量	0.0	1.0	5.0	1.1	0.0	7.1	2.8%	金額	0	0	3,400	440	0	3,840	1.7%
ふな	数量	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	3.0	1.2%	金額	0	0	600	0	0	600	0.3%
どじょう	数量	0.0	0.0	1.4	0.1	0.0	1.5	0.6%	金額	0	0	3,150	105	0	3,255	1.4%
こい	数量	0.0	0.0	3.1	0.0	5.0	8.1	3.2%	金額	0	0	800	0	3,000	3,800	1.6%
うなぎ	数量	0.0	0.4	6.5	0.2	0.0	7.1	2.8%	金額	0	4,267	29,500	1,520	0	35,287	15.2%
あゆ	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
アメリカナマス	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他	数量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	金額	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	数量	0.0	83.3	149.8	17.4	5.0	255.5	100.0%	金額	0	68,667	138,350	22,065	3,000	232,082	100.0%
令和元年実績	数量	0.0	71.6	145.1	0.4	8.0	225.1	-	金額	0	57,900	132,085	3,968	5,100	199,053	-

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

7 漁船と漁港・船溜

(1) 漁船

霞ヶ浦北浦における令和2年12月31日現在の漁船登録隻数は、611隻であり、すべてが動力漁船となっている(表20)。

動力漁船のトン数階層別構成は、1トン未満が224隻(36.7%)、1～3トン未満が358隻(58.6%)、3～5トン未満が28隻(4.6%)、5トン以上が1隻(0.1%)となっており、大半が3トン未満船である。

また、動力漁船の船質については、588隻(96.2%)がFRP船であり、残り21隻(3.5%)が木船、2隻(0.3%)が軽合金船である。

表20 霞ヶ浦北浦のトン数階層別漁船隻数 (単位：隻)

年 トン数	H28	H29	H30	R1	R2
1トン未満	303	289	257	240	224
1～3トン未満	430	415	389	369	358
3～5トン未満	27	25	28	28	28
5トン以上	0	0	1	1	1
合計	760	729	675	638	611

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

(2) 漁港・港湾・船溜

霞ヶ浦北浦には、第1種漁港が霞ヶ浦に10箇所、北浦(外浪逆浦及び湖沼を連絡する水路を含む)に1箇所、合計11箇所ある。そのほか、港湾が2箇所と船溜が150箇所整備されている(表21)。

表21 漁港、港湾、船溜の概要 (単位：箇所)

	漁港	港湾	船溜
霞ヶ浦	10	1	80
北浦	1	1	70
合計	11	2	150

(霞ヶ浦北浦水産事務所、(独)水資源機構 資料)



出漁を待つ漁船

8 水産業団体及び組合員

(1) 組合員

霞ヶ浦北浦地域における漁業協同組合の組合員数は、令和3年3月31日現在で霞ヶ浦地区が538人、北浦地区が242人の計780人となっている(表22)。

漁業形態は小型機船底びき網、さし網、張網等の漁船漁業が中心となっている。また、業種別では小割式養殖漁業協同組合があり、組合員数は32人である。

これら漁業者の大多数は小規模経営で、多くは農業や他産業との兼業であり、全体的に高齢化が進むとともに漁業者数は年々減少しており、漁業経営の安定化、新規参入者の確保が今後の課題となっている。

また、水産加工業協同組合の組合員数は令和3年3月31日現在で46人であり、一部の組合員は漁業との兼業を行っている。

(2) 水産業協同組合

① 概況

昭和24年の水産業協同組合法施行に伴い、霞ヶ浦に27、北浦に14の地区漁業協同組合(以下「地区漁協」という。)が設立された。その後漁協合併が進められ、令和3年3月31日現在における地区漁協は霞ヶ浦地区が2組合、北浦地区が2組合となっている。このうち、霞ヶ浦の1組合、北浦の1組合は、市町村域を超える広域合併により誕生したものである。

この他に、業種別漁業協同組合(以下「業種別漁協」という。)が1組合、水産加工業協同組合(以下「水産加工協」という。)が1組合ある。業種別漁協はこれまで2組合が存在したが、そのうち真珠養殖漁業協同組合が平成21年1月に解散し、小割式養殖漁業協同組合のみとなった。また、水産加工協は平成17年8月1日に5加工協と1加工連が合併して1つになったものである。

なお、霞ヶ浦地区において地区漁協の指導的役割を果たしてきた霞ヶ浦漁業協同組合連合会は、平成22年7月22日付けの認可及び登記により霞ヶ浦漁業協同組合がその権利義務を包括承継することになった。

表22 水産業協同組合の推移(令和3年3月31日時点)

		組 合 数					組 合 員 数 (人)				
		H28	H29	H30	R1	R2	H28	H29	H30	R1	R2
単 協	霞ヶ浦地区漁協	2	2	2	2	2	705	672	622	573	538
	北浦地区漁協	2	2	2	2	2	297	285	275	252	242
	業種別漁協	1	1	1	1	1	46	35	38	38	32
	水産加工協	1	1	1	1	1	52	52	51	50	46
	計	6	6	6	6	6	1,100	1,044	986	913	858

(霞ヶ浦北浦水産事務所資料)

②事業状況

霞ヶ浦北浦の各漁業協同組合は、一般的な海面のような産地市場が存在しないことから、漁業調整関係や資源管理関係などの指導事業を主に実施している。近年では、これまでの法令規制主導型の漁業制度から、自主規制を主体とした漁業者自身による「自主的な漁業管理体制」の構築のための中心的存在としての重要な役割を果たしている。

水産加工業協同組合は、霞ヶ浦北浦湖岸に所在する水産加工業者間の連絡・調整及び情報交換等を行うとともに、県内外のイベント等に参加・出店して展示即売会を行うなど霞ヶ浦北浦水産加工製品のPR並びに消費拡大に努めている。

③漁協合併

霞ヶ浦及び北浦地区においては、平成元年から1市町村1漁協を目標として、合併計画が進められてきたが、平成8年12月に全漁連が1県1漁協の方針を打ち出した。水産庁の主導のもと、本県においては、沿海、霞ヶ浦、北浦の各地区で漁協一本化を行うため、平成10年3月に「茨城県漁協経営強化基本方針」を、平成14年3月には「茨城県漁協組織・事業基盤強化基本方針」を策定した。

これらの基本方針を受けて、霞ヶ浦及び北浦地区では平成18年度を目標に両地区の漁連が主体となり、広域合併に向けた作業を進めた結果、北浦地区においては平成13年12月に北浦漁連と6漁協（麻生町大和、北浦村、銚田町、大洋、大野北浦、鹿島）による合併が基本合意に至り、平成14年6月1日に「きたうら広域漁業協同組合」が設立された。

一方、霞ヶ浦地区においても、霞ヶ浦漁連傘下の15漁協が合併の協議を進めてきた結果、麻生漁業協同組合以外の14漁協が合併に合意し、平成21年9月の合併仮契約締結と各組合の総会議決の後、平成22年1月15日付けの認可及び22日の登記を経て「霞ヶ浦漁業協同組合」が設立された。

同漁協の合併に先だって麻生漁業協同組合が霞ヶ浦漁連を脱退し、会員が1つになったことで同漁連の権利義務を合併漁協が包括承継できる条件が整ったため、両者の総会決議を経て平成22年7月22日付けの認可及び登記により承継が成立した。

なお、平成23年から霞ヶ浦漁業協同組合ときたうら広域漁業協同組合の役員を中心に、これまでの考え方にとらわれず霞ヶ浦と北浦の枠を超えた合併の必要性を指摘する声があり、平成24年2月に両漁協の役員が会合して「第1回霞ヶ浦北浦地区漁協合併勉強会」が開催された。また、平成26年3月には霞ヶ浦北浦地区4漁協の役員が集まり2回目の合併勉強会を開催した。

④加工協合併

霞ヶ浦北浦地区には、昭和26年～45年に6加工協が設立された。その後、1組合が解散し、残りの5加工協が当初任意団体として組織した連合会が、昭和58年に水産業協同組合法に基づく水産加工業協同組合連合会となり、永らく活動してきた。その後、同連合会が中心となり、平成15年6月から進めていた5加工協(土浦、かすみがうら市、霞ヶ浦、霞ヶ浦湖南、北浦)の合併に向けた協議が合意に至り、平成17年8月1日付けの認可及び11日の登記により、「霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合」が設立された。この組合は、連合会の権利義務を承継した霞ヶ浦北浦地区唯一の加工組合となった。

(3) その他の団体

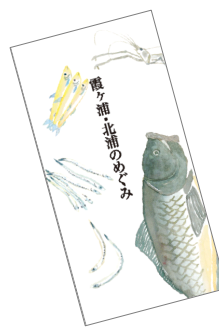
・霞ヶ浦北浦水産振興協議会

霞ヶ浦北浦沿岸市町村と漁協及び加工協等を会員とし、地元水産業団体と市町村の連携を円滑にして、霞ヶ浦北浦の水産業の振興を図るため次の各種事業活動を行っている。

- 啓発指導事業……………霞ヶ浦北浦の水産資源の保護育成や水産物の消費拡大のため必要な事業に対する経費の一部助成、同じく販売促進のための資材の作成など
- 教育広報事業……………機関誌「霞北水産だより」及び協議会ホームページ作成による水産に関する情報提供や、小学生などを主な対象とした啓発資料作成など
(HP : <http://www.kasumikita-sinkou.jp/index.html>)



写真提供:霞ヶ浦航路(左船)航路(右)漁業保存会



目次

【トピックス】	
子どもたちに地元産のロイモ！～給食提供で生産者支援～	P. 2
漁業法の改正について	P. 2
水産加工業の一年～新型コロナウイルスの影響は？～	P. 3
水産試験場内水面支場の研究施設の完成	P. 3
この一年の経緯	P. 4
令和2年7～12月の漁獲種	P. 6
霞ヶ浦北浦海産物振興委員会・茨城県海産物利用協議会	P. 7
受賞おめでとうございます！～令和2年度茨城県水産製品品評会～	P. 8
【お知らせ】	
HACCPに沿った衛生管理が義務化されています	P. 10
令和3年度 茨城県水産振興担当者一覧	P. 11
水産物における放射性物質の検査結果等について	P. 11
令和3年度 有効期間満了に伴う知事許可漁業の許可申請手続について	P. 12



味のマップ

※季節や天候により取扱いがない場合がございますので、事前にお店へご確認をお願いします。

- 霞ヶ浦北浦の魚が食べられる店

下記のボタンをクリックして下さい。 ■ Google Mapから探す

わかやぎ

くしらす

コイ

その他

- 霞ヶ浦北浦の魚(加工品・鮮魚(生・冷凍)など)が買える店

下記のMAPをクリックして下さい。 ■ Google Mapから探す

霞ヶ浦北浦水産振興協議会 検索

9 霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会等の概要

(1) 霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会

海区漁業調整委員会は、漁業法及び地方自治法に基づき、農林水産大臣が定める「海区」ごとに設置され、その設置された海区内における漁業に関する事項を処理する行政委員会である。その権限及び機能は、漁業法や水産資源保護法、県漁業調整規則等に定められており、諮問機関、建議機関、決定機関等として広範な権限を有している。

霞ヶ浦北浦は漁業法に基づく海区指定を受け、昭和 25 年 8 月に霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会が設置された。委員選任方法は、第 22 期から公募による知事選任制に変更された。その構成は、漁業者委員 8 人、中立委員 2 人、学識経験委員 2 人の計 12 人で、任期は 4 年である。事務局は県土浦合同庁舎内に置かれ、職員 2 名が配置されている。

令和 2 年度の活動内容の主なものとして、茨城県霞ヶ浦北浦海区漁業調整規則の改正に係る諮問・答申、知事許可漁業の許可等に関する取扱方針を決定した。

表 23 各年度の漁業調整委員会の開催状況

	H28	H29	H30	R1	R2
委員会	10	7	9	6	6
公聴会	-	-	1	-	-
協議会	-	1	-	2	1
計	10	8	10	8	7

なお、落とし網漁業を委員会承認漁業とし、有効期間を令和 6 年 8 月 31 日までとする委員会指示を令和元年 6 月 26 日に発出した。

表 24 委員会指示の概要

承認漁業	承認面数(面)	承認者数(名)	有効期間
落とし網	120	22	令和元年 9 月 1 日から令和 6 年 8 月 31 日まで

第 22 期 霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員(任期:令和 3 年 4 月 1 日~令和 7 年 3 月 31 日)

区分	氏名	所属
会長 漁業者委員	鈴木幸雄	漁業(霞ヶ浦漁協 副組合長)
会長代理 漁業者委員	海老澤 武美	漁業(きたうら広域漁協 代表理事組合長)
漁業者委員	大崎 匠	漁業(霞ヶ浦漁協 理事)
中立委員	相崎守弘	元)茨城県霞ヶ浦環境科学センター長
漁業者委員	薄井征記	漁業(霞ヶ浦漁協 代表理事組合長)
中立委員	鈴木友子	(一社)茨城県観光物産協会 DMO推進監
漁業者委員	理崎茂男	漁業(霞ヶ浦北浦小割式養殖漁業協同組合 代表理事組合長)
学識経験委員	太田牧人	元)(公財)茨城県栽培漁業協会 専務理事
漁業者委員	越川留吉	漁業(麻生漁協 代表理事組合長)
漁業者委員	中泉義美	漁業(霞ヶ浦漁協 副組合長)
漁業者委員	小原一八	漁業(きたうら広域漁協 副組合長)
学識経験委員	加納光樹	茨城大学地球・地域環境共創機構流域圏環境部門 准教授

令和 3 年 9 月現在

(2) 茨城県海面利用協議会霞ヶ浦北浦海区部会

漁業と遊漁及び海洋性レクリエーションとの円滑な海面利用の調整を図るため、平成6年度に漁場利用審議会を発展的に改組し、新たに海面利用協議会を設置した。

本協議会には、海區別に部会が設置され、霞ヶ浦北浦海区には、霞ヶ浦北浦海区部会が設置されている。本部会は知事から委嘱された7人の委員（漁業関係委員2人、遊漁関係委員2人、海洋性レクリエーション関係委員1人、学識経験委員2人）で構成され、現在の委員は第14期に当たり、任期は2年である。

令和2年度の霞ヶ浦北浦海区部会は令和3年3月8日に開催し、霞ヶ浦北浦海区における漁業と遊漁の現状などについて協議を行った。

第14期 霞ヶ浦北浦海区部会委員（任期:令和3年8月1日～令和5年7月31日）

区 分	氏 名	備 考
学 識 経 験	桜 井 昭 司	部 会 長
遊 漁 関 係	吉 田 幸 二	部会長代理
遊 漁 関 係	赤 津 友 海	
学 識 経 験	磯 山 秀 喜	
漁 業 関 係	伊 藤 義 男	
漁 業 関 係	菅 谷 美 尚	
海洋性レク	高 野 利 夫	

令和3年9月現在



茨城県霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会の様子

10 霞ヶ浦北浦に関わる県の機関及び各種団体

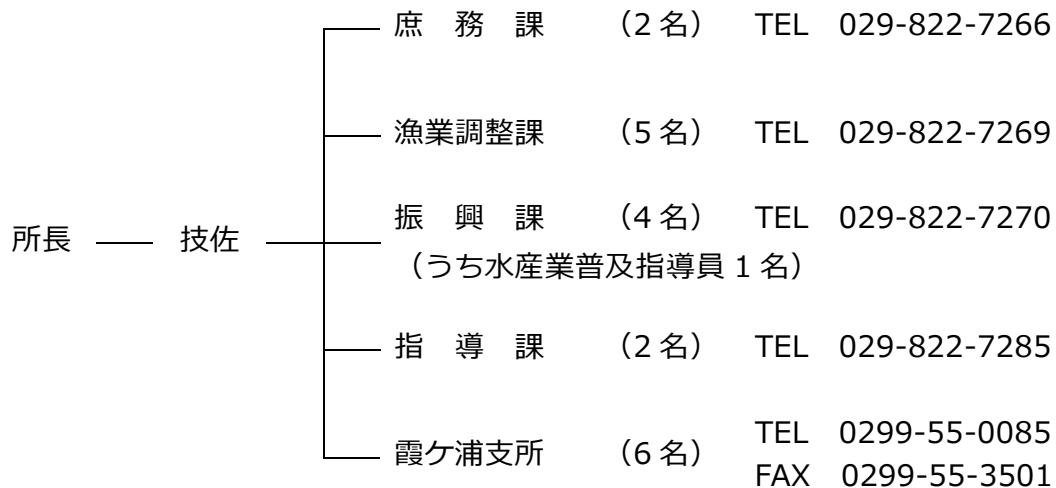
(1) 県の機関

①茨城県霞ヶ浦北浦水産事務所（21名、うち水産業普及指導員1名）

〒300-0051 土浦市真鍋5丁目17番26号

TEL 029-822-7266

FAX 029-822-0848



②霞ヶ浦北浦海区漁業調整委員会（委員12名）・・・・・・事務局（2名）

茨城県海面利用協議会霞ヶ浦北浦海区部会（委員7名）

〒300-0051 土浦市真鍋5丁目17番26号

TEL 029-822-7287

FAX 029-822-0848

(2) 住所録

令和3年10月1日現在

団体名	住所	電話番号		
		F	A	X
【霞ヶ浦地区 漁業協同組合】				
霞ヶ浦	311-3512 行方市玉造甲 1560-6	0299-55-0057	0299-55-0881	
麻生	311-3832 行方市麻生 163-1	0299-72-0416		(FAX 兼用)
【北浦地区 漁業協同組合】				
きたうら広域	311-3823 行方市白浜 1570	0299-73-3037	0299-73-3280	
潮来	311-2406 潮来市新宮 1942	0299-66-2711		(FAX 兼用)
常陸川	314-0114 神栖市日川 3744	0299-96-0903		(FAX 兼用)

団 体 名	住 所	電 話 番 号 F A X
【業種別 漁業協同組合】		
霞ヶ浦北浦 小割式養殖	311-3513 行方市手賀 786-3	0299-55-0289 0299-55-0244
【水産加工業協同組合】		
霞ヶ浦北浦	300-0134 かすみがうら市深谷 2964-7 かすみがうら市商工会 霞ヶ浦支所内	029-897-0055 029-897-0956
【霞ヶ浦北浦関係市町村】		
土 浦 市	300-8686 土浦市大和町 9-1	029-826-1111 029-823-9220
石 岡 市	315-0195 石岡市柿岡 5680-1 (八郷総合支所)	0299-43-1111 0299-43-6384
鹿 嶋 市	314-8655 鹿嶋市大字平井 1187-1	0299-82-2911 0299-84-1213
潮 来 市	311-2493 潮来市辻 626	0299-63-1111 0299-80-1100
稲 敷 市	300-0595 稲敷市犬塚 1570-1	029-892-2000 029-893-1554
かすみがうら市	300-0192 かすみがうら市大和田 562(霞ヶ浦庁舎)	029-897-1111 029-897-1478
小 美 玉 市	319-0192 小美玉市堅倉 835	0299-48-1111 0299-48-1199
鉾 田 市	311-1592 鉾田市鉾田 1444-1	0291-36-7651 0291-32-2128
神 栖 市	314-0408 神栖市波崎 6530 (波崎総合支所)	0479-44-1966 0479-44-5134
行 方 市	311-1792 行方市山田 2564-10 (北浦庁舎)	0291-35-2111 0291-35-3258
美 浦 村	300-0492 稲敷郡美浦村大字受領 1515	029-885-0340 029-885-4953
阿 見 町	300-0392 稲敷郡阿見町中央 1-1-1	029-888-1111 029-887-9560
【水産関連団体・漁業協同組合連合会】		
霞ヶ浦北浦 水産振興協議会	300-0051 土浦市真鍋 5-17-26 土浦合同庁舎霞ヶ浦北浦水産事務所内	029-822-7285 029-822-0848
茨城沿海地区 漁業協同組合連合会	310-0011 水戸市三の丸 1-1-33 すいさん会館内	029-224-5151 029-224-0070
東日本信用漁業協同 組合連合会 茨城支店	310-0011 水戸市三の丸 1-1-33 すいさん会館内	029-221-6281 029-226-4307
茨城県水産加工業 協同組合連合会	310-0011 水戸市三の丸 1-1-33 すいさん会館内	029-226-8004 029-224-5186
茨城県 水産物開発普及協会	310-0011 水戸市三の丸 1-1-33 すいさん会館内	029-226-8004 029-224-5186

団 体 名	住 所	電 話 番 号 F A X
全国合同漁業共済組合 茨城県事務所	310-0011 水戸市三の丸 1-1-33 すいさん会館内	029-225-1036 029-222-1031
全国共済水産業 協同組合連合会 関東東海事業本部 茨城支店	310-0011 水戸市三の丸 1-1-33 すいさん会館内	029-225-2036 029-231-7668
日本漁船保険組合 茨城県支所	310-0011 水戸市三の丸 1-1-33 すいさん会館内	029-221-8526 029-231-9365
全国漁業信用基金協会 茨城支所	310-0011 水戸市三の丸 1-1-33 すいさん会館内	029-226-0717 029-231-0342
【茨城県】		
漁 政 課	310-8555 水戸市笠原町 978-6	029-301-4066 029-301-4089
水産振興課	310-8555 水戸市笠原町 978-6	029-301-4114 029-301-4129
霞ヶ浦北浦 水産事務所	300-0051 土浦市真鍋 5-17-26	029-822-7266 029-822-0848
霞ヶ浦支所	311-3512 行方市玉造甲 1560	0299-55-0085 0299-55-3501
水産試験場	311-1203 ひたちなか市平磯町三ツ塚 3551-8	029-262-4158 029-263-2058
内水面支場	311-3512 行方市玉造甲 1560	0299-55-0324 0299-55-1787
【国等関係機関】		
農林水産省関東農政局 茨城県拠点	310-0061 水戸市北見町 1-9	029-221-2184 029-225-6253
国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所	311-2424 潮来市潮来 3510	0299-63-2411 0299-62-4652
波崎出張所	314-0254 神栖市太田 3109	0479-46-0101 0479-46-3161
土浦出張所	300-0822 土浦市蓮河原町 4497	029-821-2155 029-822-8510
銚田出張所	311-1517 銚田市銚田 1066	0291-32-3381 0291-33-5567
麻生出張所	311-3832 行方市麻生 1570-1	0299-72-1428 0299-72-0088
(独)水資源機構 利根川下流 総合管理所	300-0732 稲敷市上之島 3112	0299-79-3311 0299-79-3316

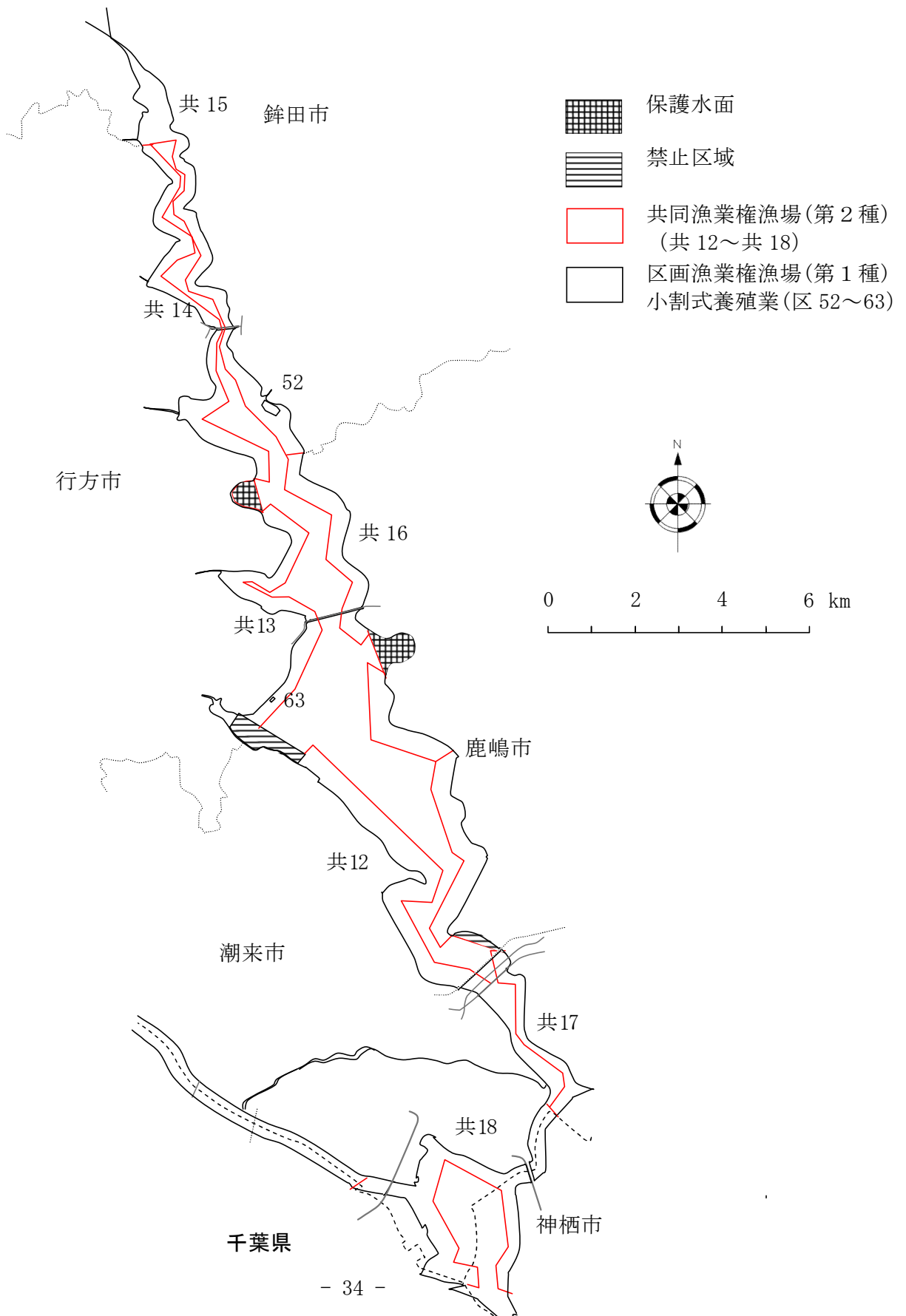
11 霞ヶ浦北浦海区の漁場図(霞ヶ浦)

(令和3年10月1日現在)



11 霞ヶ浦北浦海区の漁場図(北浦)

(令和3年10月1日現在)



12 霞ヶ浦北浦の漁業生産量の推移①(S29～S63)

魚種別										単位：トン							
年	総漁獲量	ワカサギ	シラウオ	ハゼ類	エビ類	コイ	フナ	シジミ	イサザアミ	年	総漁獲量	底びき網			掛網	張網	採貝
												トール	横ひき	帆ひき			
S29	7,187	1,514	321	411	203	200	471		1,400	S29	7,187		1,691	1,325	240	709	324
30	6,162	1,383	441	582	490	156	429		1,549	30	6,162		1,889	1,539	152	646	155
31	6,627	1,185	364	501	459	125	481		2,013	31	6,627		2,249	1,164	136	755	144
32	6,787	901	297	520	435	75	462		3,201	32	6,787		3,542	971	140	659	270
33	7,275	1,286	507	566	356	54	369	860	2,327	33	7,275		2,574	1,439	108	749	1,123
34	8,513	1,036	277	487	210	130	485	2,585	2,371	34	8,513		2,547	998	193	834	2,743
35	7,417	894	486	846	269	97	467	1,207	2,086	35	7,417		2,366	1,112	130	1,039	1,493
36	8,776	556	573	1,129	1,050	116	627	1,475	2,122	36	8,776		2,504	1,315	219	1,553	1,719
37	8,214	951	455	578	1,042	142	806	1,284	1,589	37	8,214		1,836	1,259	236	1,511	1,777
38	10,946	1,809	433	793	579	169	787	3,095	698	38	10,946		931	1,564	268	1,771	4,939
39	6,906	1,570	313	755	331	200	690	799	1,214	39	6,906		1,305	1,257	328	1,378	1,241
40	10,648	2,595	228	719	311	272	960	1,920	1,064	40	10,648		1,328	1,861	562	1,747	3,640
41	11,560	2,420	416	1,065	602	260	847	2,918	1,623	41	11,560		1,840	2,214	854	1,747	3,333
42	13,596	1,395	217	1,966	1,485	349	1,272	3,056	966	42	13,596		1,129	1,391	1,866	3,917	3,695
43	14,252	665	199	3,207	1,551	530	1,390	2,096	2,968	43	14,252	1,852	2,267	90	1,049	4,480	2,499
44	13,661	405	144	4,020	1,914	486	1,261	2,041	1,658	44	13,661	1,603	1,786	19	914	5,244	2,435
45	15,514	772	342	2,964	2,348	682	1,512	3,517	1,843	45	15,514	2,928	1,306	25	1,090	4,100	3,848
46	15,599	425	175	3,042	4,011	869	1,587	2,732	879	46	15,599	2,102	1,000	19	1,154	5,463	3,558
47	13,376	606	200	2,155	3,911	785	1,628	1,728	1,400	47	13,376	3,076	1,068	25	762	4,495	1,984
48	13,395	238	160	3,688	3,383	1,067	1,484	1,818	866	48	13,395	2,300	1,513	35	1,007	5,048	1,966
49	13,726	923	157	1,571	3,636	1,200	1,332	2,271	1,735	49	13,726	1,504	2,793	13	1,224	4,676	1,244
50	16,954	570	92	3,897	4,972	1,718	1,488	1,233	1,817	50	16,954	2,827	3,379	15	1,834	6,500	1,265
51	15,650	570	69	2,309	3,250	1,723	1,842	1,170	3,515	51	15,650	1,776	4,844	41	1,538	4,995	1,240
52	15,068	1,121	78	2,347	4,120	1,194	1,198	1,046	1,710	52	15,068	1,321	4,153	179	1,857	5,075	994
53	17,487	358	30	4,734	4,764	1,250	1,127	1,796	1,631	53	17,487	3,297	3,674	105	1,856	5,668	1,558
54	13,778	829	24	2,479	4,119	1,422	1,340	749	1,522	54	13,778	1,860	3,127	402	1,383	4,962	668
55	12,805	399	40	2,619	3,656	1,643	1,129	491	1,833	55	12,805	758	4,556	106	1,438	4,426	396
56	12,080	211	53	2,946	3,285	1,221	884	295	1,899	56	12,080	534	5,153	44	1,460	3,726	327
57	12,238	418	97	3,021	3,577	1,128	710	510	1,809	57	12,238	692	5,362	146	1,287	3,605	578
58	11,069	695	152	1,644	3,011	744	639	315	2,037	58	11,069	900	4,573	29	1,838	2,640	324
59	7,367	1,570	315	1,010	2,102	675	579	157	333	59	7,367	2,617	1,082	6	706	2,404	197
60	10,244	1,091	192	2,012	3,094	804	578	106	1,739	60	10,244	2,600	3,541		729	2,909	107
61	8,224	1,216	213	1,386	2,318	773	576	104	697	61	8,224	1,803	2,263		1,018	2,681	128
62	8,525	473	88	2,697	2,245	747	434	19	1,015	62	8,525	1,940	3,191		1,100	1,940	23
63	7,520	323	81	1,513	2,315	693	403	60	1,250	63	7,520	1,339	2,851		1,151	1,865	67

「茨城農林水産統計年報」

12 霞ヶ浦北浦の漁業生産量の推移②(H元～R元)

魚種別										漁業種類別									
単位：トン										単位：トン									
年	総漁獲量	ワカサギ	シラウオ	ハゼ類	エビ類	コイ	フナ	シジミ	イサザアミ	年	総漁獲量	底びき網			掛網	張網	採貝		
												トロール	横ひき	帆ひき					
H元	6,859	457	80	1,394	2,855	535	278	4	825	H元	6,859	2,088	2,104		591	1,860	4		
2	5,405	463	110	1,401	1,924	452	240	0	612	2	5,405	1,963	1,643		392	1,248	0		
3	5,821	530	184	929	2,242	490	223		1,036	3	5,821	2,255	1,999		425	989			
4	5,109	400	209	1,330	1,981	462	156		387	4	5,109	2,644	1,228		405	711			
5	5,214	420	178	978	1,886	492	152		974	5	5,214	1,817	2,196		400	683			
6	4,576	289	200	950	2,111	489	119		242	6	4,576	1,516	1,456		364	1,062			
7	4,422	237	244	714	2,003	496	126		416	7	4,422	1,695	1,408		375	895			
8	4,109	259	294	832	1,527	427	121		348	8	4,109	1,722	1,102		390	826			
9	4,263	352	345	594	1,636	306	133		534	9	4,263	1,925	1,275		441	562			
10	2,998	160	134	411	1,201	284	86		367	10	2,998	1,072	986		416	466			
11	2,969	70	119	315	1,404	253	72		210	11	2,969	1,206	826		370	521			
12	2,416	51	95	244	1,097	230	110		280	12	2,416	884	772		328	393			
13	2,063	65	268	140	724	241	109		114	13	2,063	869	365		446	290			
14	1,747	55	81	133	521	251	122		210	14	1,747	579	371		428	338			
15	1,422	106	130	120	331	116	90		168	15	1,422	512	303		289	295			
16	1,794	71	103	426	679	54	48		229	16	1,794	951	429		105	278			
17	2,061	186	79	371	518	119	66		184	17	2,061	703	444		232	267			
18	1,740	123	127	104	551	69	45		73	18	1,740	872	171		383	293			
19	2,591	227	165	152	603	66	49		※1	19	2,591	1,650 ※2			584	335			
20	2,068	134	190	76	491	62	40			20	2,068	1,232			497	286			
21	2,238	456	179	94	322	47	40			21	2,238	1,393			462	347			
22	2,218	520	83	55	497	29	35			22	2,218	1,293			547	355			
23	1,874	410	124	32	515	26	28			23	1,874	1,210			356	299			
24	646	227	116	9	276	0	3			24	646	631			8	5			
25	939	231	139	8	269	5	-			25	939	915			2	23			
26	860	242	124	8	246	5	-			26	860	847			0	13			
27	886	273	162	8	242	1	6			27	886	880			0	5			
28	882	117	159	9	241	-	2			28	882	873			1	5			
29	886	117	211	15	221	3	2			29	886	878			2	6			
30	849	98	176	10	253	2	3			30	849	839			2	7			
R元	729	119	161	2	133	2	3			R元	729	710			2	17			

※1 平成19年からイサザアミはその他

※2 平成19年からトロール、横ひきは底びき網

「茨城農林水産統計年報」